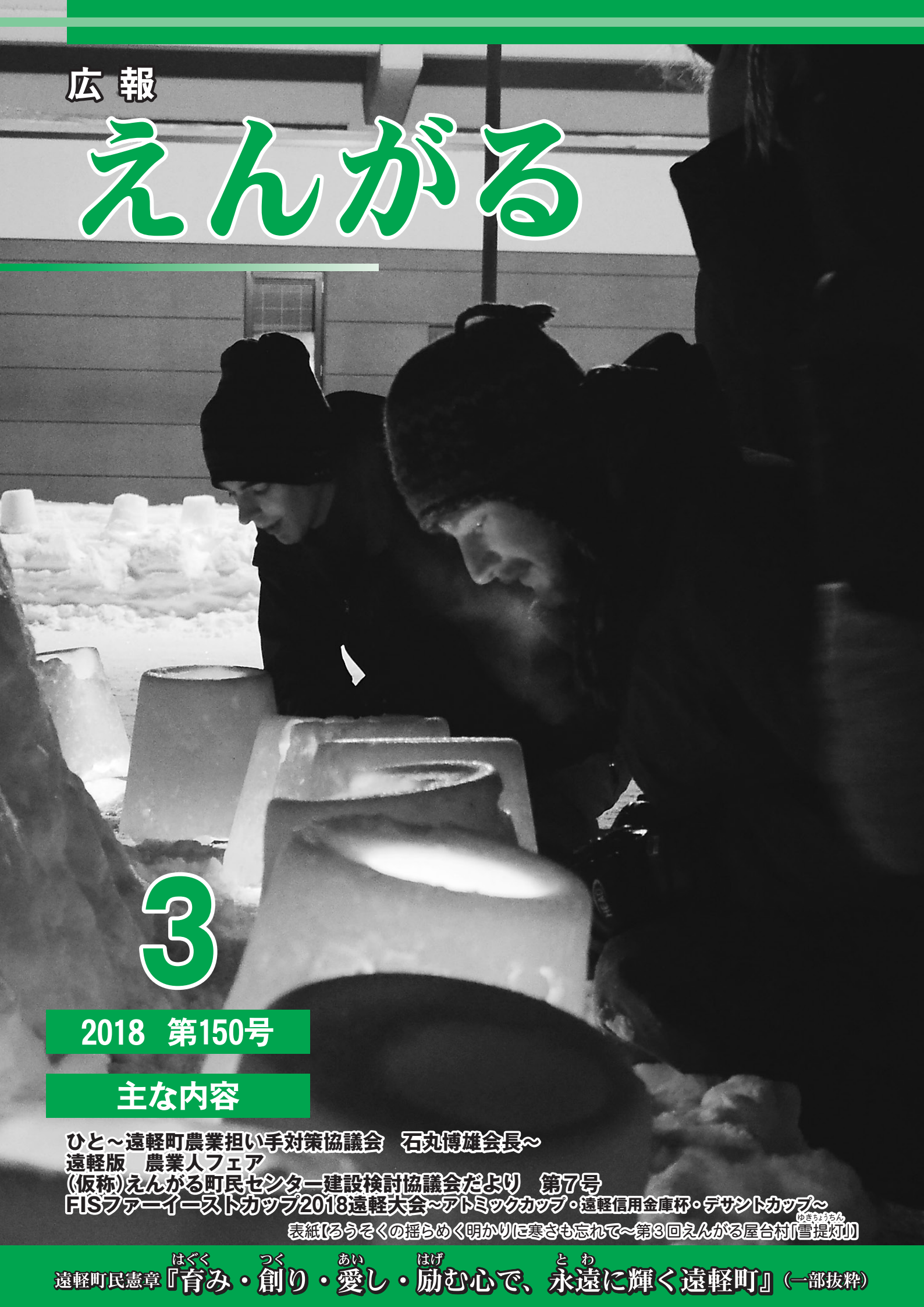


広報

えんがる

3

2018　第150号

主な内容

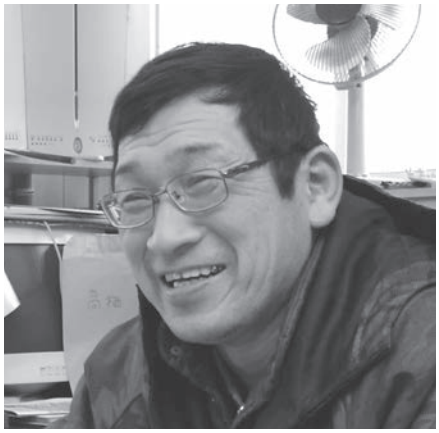
ひと～遠軽町農業担い手対策協議会　石丸博雄会長～
遠軽版　農業人フェア
（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会だより　第7号
FISファーイーストカップ2018遠軽大会～アトミックカップ・遠軽信用金庫杯・デサントカップ～

表紙【ろうそくの揺らめく明かりに寒さも忘れて～第３回えんがる屋台村「雪提灯（ゆきちょうちん）」】

遠軽町民憲章『育（はぐく）み・創（つく）り・愛（あい）し・励（はげ）む心で、永遠（とわ）に輝く遠軽町』（一部抜粋）

「農業に関わる一瞬から一生まで」

遠軽町農業担い手対策協議会
石丸博雄 会長



遠軽町では昨年10月、地域農業の担い手を育成し、確保するため「遠軽町農業担い手対策協議会(通称「えんがぁる就農お助け隊」)が発足した。この協議会では専任の事務局員を3人置き、関係機関協力の下で担い手対策に取り組んでいる。1月には、初めての大きな事業として農業ジャーナリストの青山浩子さんを招き講演会を開催。そして3月には、遠軽町の農業を知るイベント「遠軽版・農業人フェア」を開催する。

今月は、そんな協議会の会長として、強い思いで担い手対策に取り組む石丸博雄さんにお話を聞いた。

現在、3戸の農家による大規模農場の法人経営に携わっている石丸さんは、近年の担い手不足から今後の農業を取り巻く環境を厳しい目で見ている。「関係者の間では『5年後、10年後の遠軽の農業はどうなっているのか』という危機感があります。直接農業を仕事にする人は少ないかもしれませんが、流通や販売から消費者まで関係する人はものすごく多い。農村風景が観光の要素にもなる。一次産業に元気がないと、二次産業、三次産業も元気がなくなってしまいます。」

農業の担い手については「担い手というと、後継者や新規就農に目が行きがちですが、法人の従業員や季節的なアルバイト、農業研修生など幅は広いです。農業は人手不足が問題になっています。機械やロボットで自動化できる部分はあるかもしれませんが、人は必ず必要です。そして人がいないと地域が成り立ちません。地域が成り立っていないと、そこに人は来なくなってしまいます。」と、危機感を募らす。

農家戸数が減少を続ける中、歯止めをかけるためにはどういったことが必要なのだろうか。「これまでは農家が離農すると、残る農家が吸収する形で規模を拡大してきました。それも限界に来ています。農家は家族経営で、子が跡を継ぐことが多かったのですが、農家とは縁のない人も農業に関われる時代になってきたし、そうでなければならないと思います。私は農家に生まれ跡を継ぎました。しかし、自分の子は別な道に進み、後継者がいない。そのような中で、3戸の酪農家で法人化して規模を拡大しました。同じような農家同士が法人経営を取り入れようという希望がマッチングしたからでした。農業経営を引き継いでいくためにはこのマッチングが大切です。農業をしたい人と、農業を譲りたい人の希望する内容や時期が合わなければ実現しません。遠軽町ではこれまでも、町や農業協同組合、個人の農家の努力による成功例も多くあります。さらにこの協議会が出来て情報を共有することで、マッチングの機会が広がり、強力に対策を進めることができると思います」。

そして、この協議会が主催する遠軽版・農業人フェア。「今回のフェアでは農業を譲った人、譲られた人などから話を聞いて問題を引き出していきたいと考えています。農業の担い手不足は全国的な問題です。その中で、どうやったら遠軽の農業に携わってもらえるか。営農している人にも、農業に興味がある人にもぜひ聞いていただき、魅力を伝えていきたいと思います。その結果、遠軽ではないところでも農業に関わる人が増えればお互いのためになる。広い視野も必要です。まずは取り組まなければ何も始まりません」。

最後に石丸さんはこう呼びかけている。「担い手対策には、遠軽という町が魅力的であることが大切です。遠軽は市街地もあり山村もある、多面的な魅力があります。人それぞれに求めるものが違うので、どういう環境が望まれるかわかりません。そんな中で、遠軽町は出産から子育て、教育までの環境が整っていて交通の便も良い。あとはどうやったら遠軽の農業を選んでもらえるかだと思います。そのためにも色々な分野の人にも考えてほしい。そして、遠軽だからという良さを積み重ねていって、農業に関係する人だけでなく遠軽に住む皆さんの「オール遠軽」で取り組みたい。観光・見学や研修、短期のアルバイトなど農業に一瞬だけ関わる人から一生の仕事にしようという人までをサポートできる、そんな協議会にしていきたいと考えています」。

遠軽町の農業を知る５日間　3/19～23

遠軽版 農業人フェア

次世代の農業を担う農業者のサポート活動を行っている遠軽町農業担い手対策協議会では、３月19日～23日の５日間、遠軽版・農業人フェアを開催します。多く皆さんのご来場をお待ちしています。

●農業における第三者経営継承シンポジウム

3/19(月)

時間 午後１時30分～

会場 遠軽町役場３階大会議室

■コーディネーター

【北海道大学大学院農学研究員】
小林国之准教授

北海道大学大学院農学研究科を修了後、助教を経て2016年から現職。専門は農業経済学。農業者の社会経済的ネットワーク、協同組合、新規参入者と農村の新たなつながりなどをテーマに研究を行う。

■パネリスト

【経営移譲を受けて就農】 白滝地域在住 **大久保真由美**さん

神奈川県出身。青山学院女子短期大学を卒業後、松下電器産業(株)に入社。平成７年に結婚。松下電器産業(株)を退職し、和裁の学校に入学。平成11年に卒業後、在宅の和裁士となる。

平成12年、夫婦で就農を目指し旧白滝村に移住。経営移譲を受ける農家で４月から研修を開始し平成15年１月に営農開始。小麦、ビート、スイートコーン、ジャガイモなどの畑作経営を行う傍ら「白滝じゃが生産部会加工班」の事務局として活動。同加工班の主な取り組みの一つである、じゃがいも料理コンテスト「じゃがリンピック」は今年で13回目を迎えた。

【地域農業を支える農業者】 安国地区在住 **鹿野憲嗣**さん

有限会社リゲルファーム代表取締役として、農業担い手の育成・確保に関する活動を積極的に行いながら、近隣農業者の労働力軽減や経費節減を図るため、機械や作業の共同化に取り組み、地域農業者のための活動を最優先に行っている。

実習生・研修生を受け入れて情熱ある指導を行っており、長期研修を経て同地区で新規就農した農家には、就農後もきめ細かいサポートを行い、安定的な経営体に育て上げている。農業関係団体の新人研修を受け入れ、農業者の視線に立った指導も行っている。

【農業経営を移譲】 紋別市在住 **松田誠蔵**さん

紋別市落石町から同市藻別に移転して農業を営んでいた父親より、昭和46年に経営を引き継ぐ。65歳を迎えた平成22年に遠軽町出身者に経営を移譲した。

●農業個別相談会

3/20(火)～23(金)

農業に興味がある方のお越しをお待ちしています！

時間 各日午前9時～午後4時の間に随時

会場 遠軽町農業担い手対策協議会事務局
（遠軽町役場３階農政林務課内）

【お問い合わせ】遠軽町農業担い手対策協議会☎42 - 4816

（仮称）えんがる町民センター
建設検討協議会だより

平成30年3月
第7号

実施設計に向けて音響を学ぶ

第8回 建設検討協議会会議

新たに事業部会設置も

1月19日に開催した全体会議では、世界中のコンサートホールや劇場など、数多くの音響設計に係るプロジェクトを手掛けており、町民センターの音響設計にも携わる、株式会社　永田音響設計から、プロジェクトチーフの箱崎氏が来町。「建築空間の音響設計について」と題して、音響設計全般についていろいろな事例を交えた講演をいただき、貴重な話の内容に、検討協議会委員の皆さんも興味深く聞き入っていました。

講演後は、通常の会議を行い、基本計画内容の説明のほか、自主事業や貸館事業などの、各種事業内容を検討するため、事業部会を新たに設置することについて説明がありました。

■講演（主な内容）

・音響設計の柱は次の三点である。

①静けさ

空調などの設備騒音を含めて、部屋の中が静かであること。

②良い響き

使用目的に適した音の響きが得られているか。

③良い音

スピーカーからも良質な音を出すこと。

・遮音を考えると閉鎖的になりがちだが、室内の活動の様子を見せることや、多少の音漏れにより、賑わいを創出している施設などもある。

・演奏会において、良い演奏だったという人の印象は「舞台が近く感じる（親密感・音量感）」、「ホールが音に包まれていた感じがする（豊かさ・暖かさ・明瞭性・バランス）」、「音が柔らかい」など。

・主にS席と呼ばれている視覚的に良い席は、直接音はすぐ聞こえるが、反射音が届くまで時間が掛かり、音響的にはなかなか良い席にならない。

・ホールの客席は、いすやお客さんが音を吸う要素になるが、舞台上は演奏者以外に音を吸う要素がないため、少人数の時は、舞台の中ばかりが響いてしまうことがある。

音響について詳しく説明する箱崎氏

・（仮称）えんがる町民センターの大ホールの場合、舞台から客席にかけて、連続性の高い形状とすることで豊富な初期反射音が得られる。

また、舞台に横幕が掛かっていたとしても、客席の天井から1次反射音が届くような設計であり、演劇の場合でも台詞がはっきり聞こえるなど、音楽だけではない多目的な機能も持ち合わせている。

・あるホールでは、海外の世界的なピアニストがコンサートを行った際に、ホールの音響をとても気に入り、レコーディングのために再来日したという事例もあり、遠軽もそのような施設にしていきたい。など

■（仮称）えんがる町民センター建設基本計画について

基本設計の内容がおおむねまとまってきたことから、諸元表を作成し、部屋ごとの必要機器や備品、電気の設定など細かな部分について、利用関係団体などと打ち合わせを開始しており、それらの意見を基に、実施設計を進めていくことになります。

■事業部会の設置について

（仮称）えんがる町民センターが、中心市街地に新たなにぎわいや人と人との交流を創出し、音楽を中心とした芸術・文化活動の拠点となるためには、自主事業や貸館事業等の積極的な取り組みが重要であり、これらの事業を開館後スムーズに実施していくため「事業部会」を新たに設置し、早い段階で検討調整を図ることとします。

事業部会では、自主事業、貸館事業、連携事業、開館前のプレ事業、開館記念事業、運営委員会や友の会等の組織設立などの検討を、今年の12月頃まで行い、町に対して提案することとします。

事業部会の委員には、検討協議会から、大西委員、本田委員、髙橋委員の3人が選任され、そのほかに文化連盟、がんぼう大学等の事業に携わる町教育委員会、指定管理予定者である遠軽商工会議所から会議に参加していただき、検討を行うこととしました。

次回の建設検討協議会だよりは、広報えんがる5月号に掲載する予定です。

また、配布資料・会議録などは、遠軽町ホームページでご覧いただけます。

問地域拠点施設準備室
☎46-3181

FIS(国際スキー連盟)公認

ファーイーストカップ2018遠軽大会

世界トップスキーヤーたちの熱き戦いを見逃すな！

3/4(日) 9:00 公開トレーニング

3/5(月) 9:00 アトミックカップ ジャイアントスラローム競技 ATOMIC

3/6(火) 9:00 遠軽信用金庫杯 スラローム競技 遠軽信用金庫

3/7(水) 9:00 デサントカップ スラローム競技 DESCENTE

えんがるロックバレースキー場

場内放送を聞きながら、臨場感あふれるレース展開をスキー場で！

3/5～7 レース実況

フリースタイルアナウンサー
吉田暁央氏

昭和60年にラジオ福島に入社。平成４年に退社しフリーアナウンサーに。現在はCS放送のスポーツ番組でスキーワールドカップやジャンプワールドカップ、バスケットボールなどの実況を担当。選手の熱い戦いをさらに盛り上げる。東京アナウンスアカデミー講師。

3/5～7 レース解説

アルペンスキーヤー
木村公宣氏

平成５年～６年シーズンからワールドカップ回転にフル出場。平成10年のスイスワールドカップヴェイソナ大会で日本人３人目の表彰台に立つ。冬季オリンピックは４大会連続で出場。現在は「富良野　木村公宣スキースクール」代表としてレッスンを行っている。

【大会に関するお問い合わせ】FISファーイーストカップ遠軽大会組織委員会事務局（社会教育課）☎42 - 2191

春休み特別企画！

犬ぞりと埋文センター体験ツアー

■**日時**　３月26日（月）
■**場所**　アウトライダー（白滝上支湧別）
　　埋蔵文化財センター（白滝）
■**対象**　町内の小学生
■**定員**　15人
※定員になり次第締め切ります。
■**参加料**　500円（昼食代）

■**行程**
10：00～12：30　犬ぞり体験
12：30～13：30　昼食（カレーライス）
13：30～14：30　埋蔵文化財センター見学・体験

■**当日の服装**　屋外で活動できるよう防寒着、長靴、手袋、帽子などを用意してください。
■**送迎**　生田原→遠軽→丸瀬布を経由する送迎バスを運行します
■**申込み**　３月19日（月）までに参加料を添えてお申込みください。
申込・問 白滝教育センター☎48 - 2213

第22回森林浴・歩くスキーと語る夕べ

語る夕べ講演会のご案内

各業界で活躍する皆さんのお話に加え、今回はヴァイオリンの演奏もお楽しみいただけます。申込みは不要で入場は無料ですので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

月尾嘉男氏

■**講師・演題**
・**東京大学名誉教授　月尾嘉男氏**
「地域から変革する日本」

中澤宗幸氏

・**一般財団法人Classic for Japan 代表理事　中澤宗幸氏**
「津波ヴァイオリンの制作」
・**ヴァイオリニスト　中澤きみ子氏**
「ヴァイオリン演奏」

中澤きみ子氏

■**日時**　３月10日（土）
午後３時～５時30分
■**会場**　丸瀬布中央公民館
※翌日に行われる「森林浴・歩くスキー」については、お問い合わせください。
問 森林浴・歩くスキーと語る夕べ実行委員会
（丸瀬布総合支所産業課内）☎47 - 2213

平成29年 火災発生概況

平成29年中における遠軽地区広域組合消防本部管内の火災発生件数は15件あり、内訳は建物火災6件、車両火災4件、その他の火災5件となっています。

町ごとに見ると、遠軽町で8件、湧別町で5件、佐呂間町で2件の火災が発生し、5月に計6件の火災が相次いでいます。

火災損害状況は、建物焼損床面積2991㎡、建物焼損表面積42㎡、車両焼損台数9台で、損害額は5442万3千円と、大変貴重な財産が失われています。また、建物火災において計4人の方が負傷し、5月にはその他の火災で1人の尊い命が失われています。

建物火災のうち住宅火災は1件であり、工場や牛舎、車庫など床面積が比較的大きい建物から火災が多く発生し、延焼による損害も増加しています。

火災の原因としては、ごみ焼きから燃え広がったものや燃焼器具の不適切な使用などの人為的ミスによるものが多く、適正なごみの処理や燃焼器具の維持管理などを行い、火災に至らぬよう一人一人の心掛けが必要です。

生命、身体及び財産を火災から守るために、当消防本部管内では平成20年6月から住宅用火災警報器の設置を義務付け、間もなく10年を迎えます。昨年4月に実施した設置状況調査では、義務となっている寝室に設置している家庭は69％であり、設置率は年々緩やかに向上しているものの、依然として全道平均の71％よりも低い状況です。また、約半数の世帯で作動確認をしておらず、調査時に確認した結果、電池切れや故障しているものがありました。

今後、当消防本部管内としては、より一層の住宅防火対策の推進、火災予防啓発活動の強化を図るとともに、住民の皆さん一人一人の防火意識の高揚に努めます。

近年の火災発生状況

		出火件数								焼損面積等					死者	負傷者	焼損棟数	り災世帯数	り災人員数
		建物				林野	車両	その他	合計	床面積（㎡）	表面積（㎡）	林野（a）	車両（台）	損害額（千円）					
		全焼	半焼	部分焼	ぼや														
消防本部管内	H29年	5	0	1	0	0	4	5	15	2,991	42	0	9	54,423	1	4	16	2	5
	H28年	6	1	5	3	0	4	2	21	1,520	359	0	6	53,210	1	6	34	15	34
	H27年	6	1	1	7	1	6	2	24	2,397	78	8	7	172,218	1	2	23	8	15

身近にある火災の原因

■電気

差込口にほこりなどが蓄積することにより、漏電を起こし出火することがあります。定期的に清掃を行いましょう！

■ストーブ

ストーブの周りに燃えやすいものを置いていませんか？適正に使用できていますか？ストーブから火災に至るケースは毎年のように発生しています！ご自宅のストーブを今一度、点検しましょう！

■放火・放火疑い

家の周りに置かれた不用品やごみステーションなどに放火される火災が全国各地で発生しています。普段から放火されない環境をつくりましょう！

■コンロ

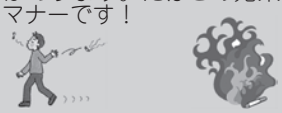
鍋を火にかけていることを忘れてしまい、気づいたころには炎が上がり、火災に至るケースが特に多く発生しています。コンロから離れるときはしっかり火を消しましょう！

■火遊び

ライターやマッチは子どもの手の届かないところで保管しましょう！小さな子は好奇心旺盛なので特に注意しなければなりません！

■たばこ

たばこの火種は、小さくてもくすぶり続け、数時間経過してから燃え上がることがあります。たばこの始末は喫煙者のマナーです！



平成29年 救急・救助出場概況

■救急出場の概況

平成29年中における救急出場件数は1648件、搬送人員は1572人で前年より出場件数が64件増加し、搬送人員は43人増加しています。

これは、1日に約5件出場し、当消防本部管内の住民約22人に1人が搬送されたことになります。

種別ごとにみると「急病」が最も多く、981件と全体の60％を占めており、次いで「転院搬送」が255件、「一般負傷」が245件の順となっています。平成29年度の救急出場件数は統計を取り始めてから最も多い件数となりました。その要因としては、転倒などによる一般負傷や病院間を搬送する転院搬送の増加が考えられます。今後も、救急車の適正な利用を呼び掛けるとともに、多種多様化する救急業務と高度化する救命処置に対応できるよう、救急隊員の教育を充実させ、迅速かつ円滑な救急業務の遂行に努めます。

また、消防指令センターでは、119番通報時に現場で救命処置が必要と判断した場合、電話による口頭指導を実施しています。救命率の向上には、救急車が到着するまでの間に、その場に居合わせた人が救命処置を行う必要がありますので、ご協力をお願いします。

■救助出場の概況

平成29年中の救助出場件数は24件、救助人員は19人となりました。前年と比較すると出場件数は8件、救助人員は12人増加しています。

事故種別ごとに見ると、出場件数が最も多いのは「交通事故」の21件、次いで「水難事故」が2件、「その他の事故」が1件となり救助出場の大半が交通事故に伴うものでした。

近年、災害や事故はますます複雑多様化しています。そういった災害などに的確に対応するため、訓練・研修等を重ね、より高度な知識・技術の習得に努め、救助体制の充実・強化を図ります。

救急出場件数			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
消防本部管内	H29年	出場件数	3	0	1	92	30	20	245	2	14	981	255	0	0	5	1,648
		不搬送人員	0	0	1	19	1	0	16	0	5	45	1	0	0	5	93
		搬送人員	3	0	0	88	29	21	229	2	9	937	254	0	0	0	1,572
	H28年	出場件数	5	0	0	86	24	13	228	2	10	977	234	0	0	5	1,584
		不搬送人員	1	0	0	15	0	0	8	1	5	46	0	0	0	5	81
		搬送人員	4	0	0	96	24	13	220	1	5	931	234	0	0	0	1,528
うち遠軽町	H29年	出場件数	2	0	1	42	15	15	138	1	7	571	214	0	0	2	1,008
		不搬送人員	0	0	1	11	1	0	11	0	2	23	0	0	0	2	51
		搬送人員	2	0	0	35	14	16	127	1	5	548	214	0	0	0	962
	H28年	出場件数	3	0	0	49	11	9	131	0	5	560	193	0	0	4	965
		不搬送人員	0	0	0	6	0	0	6	0	2	26	0	0	0	4	44
		搬送人員	3	0	0	63	11	9	125	0	3	534	193	0	0	0	941

救助出場件数			火災	自然災害	水難	交通事故	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
消防本部管内	H29年	出場件数	0	0	2	21	0	0	0	0	1	24
		活動件数	0	0	2	11	0	0	0	0	0	13
		救助人員	0	0	2	17	0	0	0	0	0	19
	H28年	出場件数	0	0	0	14	0	0	0	0	2	16
		活動件数	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
		救助人員	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7

道北ドクターヘリ出場件数		要請件数	出場件数			
			施設間搬送	緊急外来搬送	救急現場出場	合計
消防本部管内出場件数	H29年	23	11	2	10	23
	H28年	18	6	1	4	11

※要請件数と出場件数の差は、天候不良や別件出場によるものです。

まいたうんギャラリー

存続に向け石北本線沿線の魅力を発信

特急車内で特産品を販売

オホーツク圏活性化期成会では、存続が危ぶまれている石北本線の魅力を発信するとともに利便性を向上するため、12月からの週末などに特産品の車内販売を行っています。

このうち、１月27日と２月３日、４日には遠軽町石北本線利用促進協議会が特急オホーツク１号と大雪４号の遠軽、網走間に乗り込み「瀬戸瀬温泉水」で入れたコーヒーや「かぼちゃ団体」をモチーフにしたせんべいなどを販売。１月27日のオホーツク１号では佐々木町長も先頭に立ち、乗客にメニューを手渡しながら石北本線の存続を呼び掛けました。

群馬県から夫婦で旅行に来たという乗客の方は、購入したコーヒーとパンを受け取り「車内販売が無くなったので、こういうサービスはうれしいです。特に地元のものというのが良いです。これからも北海道にはできるだけ旅行に来たいので、石北本線も残してほしいです」と話していました。

大会成功のために良い環境を

FISファーイーストカップ2018大会協力に関する協定書調印式

１月29日、陸上自衛隊遠軽駐屯地で、３月５日から７日までえんがるロックバレースキー場で開催される、国際スキー連盟公認のアルペンスキー大会「FISファーイーストカップ2018アトミックカップ・遠軽信用金庫杯・デサントカップ」の支援に係る協定書への調印式が行われました。

この日は、佐々木修一遠軽町長と同大会の組織委員長を務める遠軽スキー連盟の高橋義詔会長が同駐屯地を訪れ、陸上自衛隊第25普通科連隊の瀬田晃一郎連隊長に大会運営の支援を要請し、協定書に調印しました。

瀬田連隊長は「大会成功のために、良い環境を準備できるように協力したい」と、力強く応えていました。

氷点下の気温を体感しながら

バストス市からの訪問団が来町

２月２日から４日まで、遠軽町と姉妹都市提携しているバストス市から、八重樫ブルーナ石川さんと信太ジェシカ美奈子さんの２人が遠軽町を訪れました。

ブラジル連邦共和国南部に位置する同市は、日本からの入植者が多く、昭和47年に遠軽町と姉妹都市提携して以来、使節団が行き来したり、記念品を贈ったりと交流が続けられています。

２人は、２日に佐々木修一遠軽町長を表敬訪問し、夜に開かれた歓迎夕食会では、お互いの町の近況などを報告し合ったりしました。

また、翌３日には、遠軽町郷土館や山彦の滝ナイトツアーなどを観光。同市では体験できないような氷点下の気温を一日中体感しながら各地を巡った２人は「とても寒かった」と言いながらも、この日最後に訪れたえんがる屋台村「雪提灯」では、設置されたジャンボ滑り台を笑顔で楽しみ、一面に広がった雪の上での体験を満喫していました。

第3回 えんがる屋台村「雪提灯」 2/3

目標達成に向け力走

白滝ライオンズクラブCUP小学生クロスカントリースキー大会

２月３日、第17回白滝ライオンズクラブCUP小学生クロスカントリースキー大会が、白滝小学校グラウンド周回コースで開催され、同校の児童21人がタイムを競い合いました。

参加した児童たちは、休み時間や放課後にも個々で練習を重ねているコースのため、序盤から積極的にスピードを上げ、自己ベスト更新などそれぞれの目標達成に向けて、力走を見せていました。

雰囲気を演出していただいたご厚意に

米村ケサノさんに感謝状贈呈

２月２日、町内在住の米村さんに感謝状が贈られました。

米村さんは、平成６年ごろから役場庁舎の１階ロビーや町長室などに、ボランティアで季節の花を生けていただいておりましたが、高齢になったため、やむなく活動を終えられました。

これにあたり、町では23年以上にわたって庁舎を明るく和やかな雰囲気に演出していただいたご厚意に感謝し、感謝状を贈ったものです。米村さん、ありがとうございました。

毎日の地域の情報は、遠軽町ホームページ(http://engaru.jp)の「e-ISMニュース」で!!

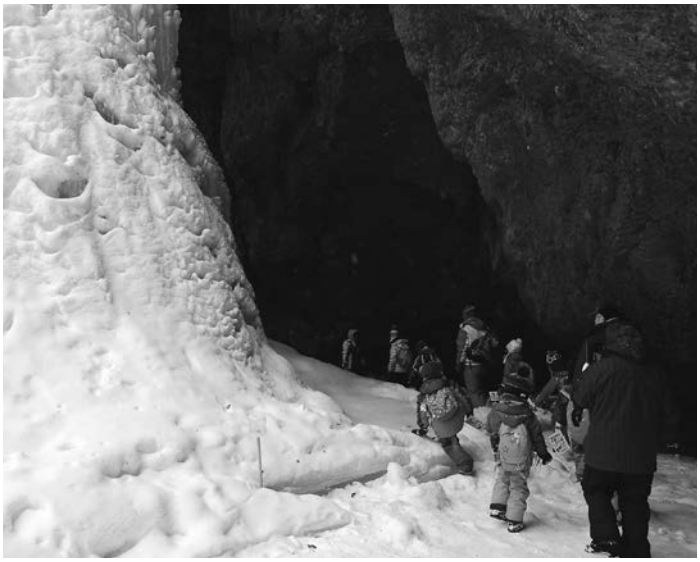
冬の大自然を満喫

厳冬山彦の滝観察会

２月４日、町教育委員会主催による「厳冬山彦の滝観察会」が開催され、参加者たちは道道上武利丸瀬布線の冬期間通行止め区間となるゲートから山彦の滝までの道のり1.2キロメートルをゆっくり散策しました。

道中では、NPO法人丸瀬布昆虫同好会のメンバーから魚や昆虫の越冬の仕方、植物の種類などの説明を受けながら歩き、参加した子どもたちは「動物の足跡みつけた！」「凍った虫見つけた！」などと、冬ならではの散策を満喫していました。

その後、目的地である山彦の滝に到着し、巨大な氷柱が目の前に現れると、参加者たちは驚きの声を上げながら写真撮影をしたり、滝つぼの裏側に注意深く回り込んだりして、なかなか見ることのできない光景に感動していました。



じゃがいものおいしさを皆で盛り上げよう

第13回じゃがリンピック

２月17日、白滝基幹集落センターで、白滝じゃが生産部会加工班主催による第13回じゃがリンピックが開催され、町内外の農家や主婦、白滝中学校の生徒たちなどから計13品が出品されました。

力作ぞろいの作品から「おいしい・簡単・作ってみたい」料理というコンセプトを基準に審査が行われ、この日金賞に輝いたのは、横山幹樹さんが出品した「味噌肉じゃが」。横山さんは、審査前の説明で「実は作ったのは妻で、今日は代理で来ました。家でよく食べる料理でご飯が進みます。残ったらコロッケにして食べるのもおいしいです」と話し、表彰式では奥さんに電話をしながら、共に受賞を喜んでいました。

元気ハツラツに交流

生田原地域高齢者レク・スポーツ交流会

２月15日、生田原スポーツセンターで生田原地域高齢者レク・スポーツ交流会が行われ、老人クラブの会員やしらかば大学の学生など38人が参加。ボール運びリレーやキャッチボールリレーなど、５種目の競技で勝敗を競いました。

参加した68歳の男性は「運動しないと老化するので、普段から運動を心掛けています。周りの友人にも運動するように勧めたいですね」と、笑顔を見せていました。

遠高吹奏楽局とのコラボレーションも

帰って来たTubamanShow

２月４日、「帰って来たTubamanshow（チューバマンショー）」が遠軽町福祉センターで開催され、チューバを演奏するチューバマンと、ユーフォニアムを演奏するユーフォマンの覆面２人組がさまざまなジャンルの楽曲を、楽しいトークを交えながら繰り広げました。

また、遠軽高校吹奏楽局とのコラボレーションによる楽曲も披露され、それぞれの演奏が絡み合う、迫力あるサウンドが会場いっぱいに響き渡っていました。

健康な毎日を過ごすために

検診を受けましょう

春の検診のご案内

健康な毎日を過ごすためには、自分自身の体の状態を知ることから始まります。

今年も4～6月にお手頃な料金で充実した内容の春の検診を実施し、町民の皆様の健康管理を応援します。毎年受けている方はもちろん、しばらく受けていなかった方や受けたことがない方もこの機会にぜひ受診しましょう。

国民健康保険に加入している40～74歳の方は「特定健診」を、30～39歳の方は「30代健診」を、後期高齢者医療保険に加入している75歳以上の方は「後期健診」を受けてください。

なお、町の検診受診、助成は年度内1回限りです。その他、個別検診もありますので、お問い合わせください。

■申込方法

窓口・電話・FAX・電子メール・ウェブのいずれかでお申込みください。

なお、FAX・電子メールでお申込みの方は①氏名②生年月日③住所④電話番号の4点を必ず記入してください。

また、ウェブ申込みは、町ホームページのトピックスから申込フォームにお進みください。

申込みは、検診日の前日までできますが、定員に達しているときは受診できないことがありますので、ご了承ください。

申込・問 保健福祉課（げんき21）
☎42-4813
FAX49-3120
電子メール e-hoken@engaru.jp
または各支所地域住民課
生田原支所
☎45-2015
FAX45-2025
丸瀬布支所
☎47-2211
FAX47-2128
白滝支所
☎48-2211
FAX48-2374

■項目・料金

項　目	対　象	料　金
特定健診	40歳から74歳までの国民健康保険加入者	1,500円
	上記のうちクーポン券をお持ちの方	500円
30代健診	30歳から38歳までの国民健康保険加入者	1,000円
	平成30年度中に39歳になる国民健康保険加入者	500円
後期健診	75歳以上で主に生活習慣病で通院していない方	1,000円
胃がん検診	40歳以上の方（平成28年度から変更になりました）	1,500円
ピロリ菌検査	40歳以上で胃がん検診を受ける方	2,500円
肺がん検診	30歳以上の方	500円
大腸がん検診	30歳以上の方	500円
前立腺がん検診	前立腺の病気の治療をしていない50歳から78歳までの方	1,000円
B型・C型肝炎検査	40歳以上で、今まで肝炎検査を受けたことがない方	500円
エキノコックス症検診	18歳以上の方	無料
歯周病検診	40歳以上の方	無料

※クーポン券とは、特定健診を500円（通常は1,500円）で受けられる券です。
　対象となるのは、国民健康保険に加入していて、平成30年度中に40歳～49歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になる方です。対象者には4月上旬に、クーポン券を郵送します。
※生活保護世帯の方は、前立腺がん検査とB型・C型肝炎検診以外は無料です。
※平成32年度まで、B型・C型肝炎検査が500円で受けられます。過去に受けたことがない方は、この機会に受診しましょう。
※特定健診について、社会保険や各種組合健康保険、共済保険等の加入者本人と扶養家族の方は、勤務先や医療保険機関で行う健診を受けてください。

■日程・会場

日程	受付時間	会場	実施機関
4月20日（金）	6:00～ 9:00	生田原福祉センター	対がん協会
4月21日（土）	6:00～ 10:15	げんき21	
4月22日（日）			
4月23日（月）			
4月24日（火）	6:00～ 9:30	白滝国際交流センター	
4月25日（水）	7:00～ 9:00	安国公民館	厚生連
5月25日（金）	6:00～ 10:15	げんき21	対がん協会
5月26日（土）			
↓次の検診は、特定健診・各種がん検診と子宮がん・乳がん検診も受けられる「ミニドック」です。			
6月24日（日）	7:30～ 10:30	げんき21（健康とふれあいの広場）	結核予防会
7月2日（月）	7:00～	丸瀬布中央公民館	

※エキノコックス症検診は、4月22日（日）のみ実施します。
※歯周病検診は、4月21日（土）・23日（月）・5月25日（金）の3日間実施します。
※6月24日（日）は、健康とふれあいの広場に合わせて実施します。
※子宮がん検診と乳がん検診の対象と料金は、「健康カレンダー」でご確認ください。
※受付時間の詳細は申込み時にお問い合わせください。
※託児もありますので、ご希望の方は申込み時にお知らせください。

3月のお知らせ

無料法律相談

■日時
3月12日(月)
午後2時～5時
4月9日(月)
午後2時～5時
■場所　げんき21
■相談時間　一人30分程度
■申込み
事前に予約が必要です。ただし、定員を超えた場合はご了承ください。
(1年度内1人2回まで)
申込・問 企画課☎42・4818

不動産無料相談

■日時
3月23日(金)午後1時30分～3時
※事前に予約が必要です。
■相談会場・申込み
北見市常盤町4丁目12番地2
公益社団法人北海道宅地建物取引業協会北見支部
☎0157・61・1565

異動繁忙期の役場窓口 開庁時間を延長します

例年、4月初めは住所異動の手続で大変込み合うため、窓口業務の一部の受付時間を延長します。

■延長期間
4月2日(月)、3日(火)
■延長時間　午後5時30分～7時
※通常の開庁時間は午前8時45分～午後5時30分です。
■実施する窓口
・役場1階　住民生活課(戸籍窓口)
・教育委員会総務課(学校教育担当)
※各支所では延長しませんのでご注意ください。
■手続が可能な業務
【住民生活課】
・転入、転居、転出届等の受付
・住民票等の写しの交付
・戸籍の全部事項(個人事項)証明書等の交付
・印鑑登録、印鑑登録証明書の交付
・出生、婚姻、離婚、死亡届書等の受付
・マイナンバーカードの交付
【教育委員会総務課】
・就学通知と入学の手続
※なお、国や北海道、他の市区町村等に照会が必要なものは、当日の取扱いができない場合がありますのでご了承ください。
問 住民生活課☎42・4812
教育委員会総務課☎42・2191

早めの申請をお願いします 大型免許等資格取得費助成・貸切バス利用補助

町で実施している大型免許等資格取得費助成及び貸切バス利用補助について、平成29年度の申請締切りが近づいています。

3月中に大型免許等を取得する方または貸切バスを利用する団体で、助成・補助の申請を予定している方は、お早めに申請書等の提出をお願いします。

なお、この助成制度は、平成30年度も実施する予定ですので、ぜひご活用ください。

【大型免許等資格取得助成】
3月中に免許の交付を受け、助成申請を予定している方は、事前にご連絡をお願いします。
【貸切バス利用補助】
3月中に貸切バスを使用し、利用補助申請を予定している団体は、事前にご連絡をお願いします。
連絡・問 企画課☎42・4818

若者のための就労相談会

働くことに悩みを持つ15歳から39歳までの若者や、そのご家族の相談に応じます。

新年度に向けて、相談を通じて自分の考えを整理してみませんか。

■日時　3月23日(金)
午後1時～4時
■会場　ハローワーク遠軽
■予約　電話で予約してください。
申込・問 オホーツク若者サポートステーション
☎0157・57・3136

まちの人口

(平成30年1月末現在)

		前月比
▸人口	20,334人	(－28)
▸男性	9,879人	(－16)
▸女性	10,455人	(－12)
▸世帯	10,408世帯	(－13)
▸出生	12人	(4)
▸死亡	28人	(－7)

1月の事故発生状況

▸人身事故	0件	(0件)
▸死　者	0人	(0人)
▸負傷者	0人	(0人)
▸物損事故	44件	(44件)

※(　)は平成30年累計

1月の火災発生状況

▸火災発生	1件	(1件)
▸死　者	0人	(0人)
▸負傷者	3人	(3人)

※(　)は平成30年累計

3月は町税等の納税推進強調月間です

町では、3月を「納税推進強調月間」として町税等の納税推進に取り組みます。

期間中は、町道民税、法人町民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料など、町税等全ての滞納整理を行います。

ご相談もなく町税等を納付されていない場合は、差押えなどの滞納処分を行う場合があります。

まだ納付がお済みでない方は、大至急納付してください。

納税相談・問 税務課☎42-4814
または各支所地域住民課
生田原支所☎45-2011
丸瀬布支所☎47-2211
白滝支所☎48-2211

3月は道税の滞納整理強化月間です

オホーツク総合振興局では、3月を「滞納整理強化月間」として、道税の滞納整理に取り組んでいます。

3月は、自動車税、個人事業税及び不動産取得税などの道税全てについて滞納整理が進められ、給与、預貯金、動産などの差押えが行われます。

まだ納税がお済みでない方は、大至急納税してください。

問 オホーツク総合振興局北見道税事務所納税課
☎0157-25-8686(直通)

自動車の住所変更をお忘れなく

自動車税は、毎年4月1日現在の登録に基づいて課税されます。

引っ越しで住所が変わったときなど、次の場合は運輸支局で登録手続が必要です。

・住所が変わったとき(変更登録)
・自動車を売買したとき(移転登録)
・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)

※3月末日までに移転・抹消が登録されない場合、平成30年度も自動車税が課税されますので、ご注意ください。

平成30年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続をお願いします。

■変更登録が間に合わないとき

札幌道税事務所にご連絡いただくか、道税ホームページで自動車税納税通知書の送付先住所の変更が可能です。

問 札幌道税事務所自動車部
☎011-746-1197

困りごと相談会

生活や仕事などの困りごとについて、相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。

■日時 3月22日(木)
午後2時～3時
■会場 げんき21 2階会議室
■申込み 前日の午後3時まで

申込・問 オホーツク相談センターふくろう
☎0157-25-3110

年金所得者の皆さんへ
住民税の申告について

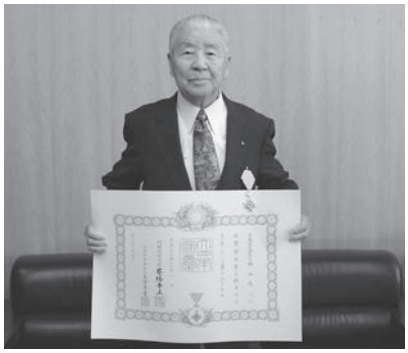
公的年金等の収入金額が400万円以下で、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方は、年金所得者に係る確定申告不要制度により所得税の確定申告は必要ありませんが、次に当てはまる方は**住民税の申告**が必要です。

①公的年金等に係る雑所得のみがある方で「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている控除(社会保険料控除や配偶者控除、扶養控除等)以外の各種控除の適用を受ける方(例…国民健康保険税や国民年金保険料等の社会保険料控除、生命保険料控除、医療費控除など)
②「公的年金等の源泉徴収票」の記載内容に相違がある方(控除対象となる配偶者がいるのに、配偶者控除無しとなっている場合など)
③公的年金等に係る雑所得以外の所得がある方
※①②に当てはまる方は、住民税の申告がないと、町・道民税の各種控除の適用を受けることができませんのでご注意ください。

問 税務課☎42 - 4814
または各支所地域住民課
生田原支所☎45 - 2011
丸瀬布支所☎47 - 2211
白滝支所☎48 - 2211

功績をたたえて

橋本俊二さん
瑞宝単光章(消防功労)



【主な経歴】
・遠軽地区広域組合遠軽町消防団分団長

平成28年度から 軽自動車税の税率が変更されています

■軽自動車税の税率改正について

4輪車等の税率は、新車登録年月や4月1日現在の経過年数に応じて税率が異なり、新車登録から13年を超える車両はグリーン化を進める観点からの税率（重課）が適用されます。

なお、新車登録年月は、車検証の表記では初度検査年月となっています。

■軽自動車税の納税義務者

4月1日現在、軽自動車等を所有している方に、その年度分の軽自動車税が課税されます。

※月割計算はありません。

■軽自動車等の手続

取得、住所変更、譲渡、廃車等の変更があったときは速やかに届出をしてください。手続の場所と必要なものは次のとおりです。

【原動機付自転車・小型特殊自動車】

お住まいの市区役所、町村役場で手続をしてください。

・手続に必要なもの　標識交付証明書、ナンバープレート など

【軽自動車・軽2輪・2輪の小型自動車】

軽自動車・軽2輪はお住まいの住所地を管轄する軽自動車検査協会で、2輪の小型自動車はお住まいの住所地を管轄する自家用自動車協会で手続をしてください。

・手続に必要なもの　印鑑、住民票、車検証、自賠責保険証、ナンバープレート など

※手続に必要なものは、その届出内容により異なりますので、それぞれ事前にお問い合わせください。

【軽自動車税に関する問い合わせ】

税務課☎42-4814

または各支所地域住民課

生田原支所☎45-2011

丸瀬布支所☎47-2211

白滝支所☎48-2211

【軽自動車・軽二輪の手続】

北見地区軽自動車検査協会

☎050-3816-1769

【二輪の小型自動車の手続】

北見地区自家用自動車協会

☎0157-24-6271

■原動機付自転車及び2輪車等の税率

種　別		平成28年度以降の税率	平成27年度までの税率
原動機付自転車	50cc以下	2,000円	1,000円
	51cc～90cc	2,000円	1,200円
	91cc～125cc	2,400円	1,600円
	ミニカー	3,700円	2,500円
小型特殊自動車	農耕作業用	2,000円	1,600円
	その他	5,900円	4,700円
雪上車		3,000円	2,400円
軽2輪	126cc～250cc	3,600円	2,400円
2輪の小型自動車	250cc超	6,000円	4,000円

■3輪及び4輪以上の軽自動車の税率

種　別				平成28年度以降の税率		
				平成27年3月31日までに登録された車（※1）	平成27年4月1日以降に登録された車（※2）	登録されてから13年を超える車（※3）
軽自動車	3輪で、総排気量660cc以下			3,100円	3,900円	4,600円
	4輪以上で、総排気量660cc以下	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
			自家用	7,200円	10,800円	12,900円
		貨物用	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
			自家用	4,000円	5,000円	6,000円

（※1）平成27年3月31日までに登録された4輪車等は、新車登録年月から13年を経過するまで現行の税率を適用します。
（※2）平成27年4月1日以降に新車購入された4輪車等は、新車登録年月から13年を経過するまで新税率が適用されます。
（※3）平成30年度に重課となるのは、平成17年3月以前に新車登録された車です。（被けん引車は除きます）

■グリーン化特例（平成30・31年度）

3輪及び4輪以上の軽自動車で、排出ガス性能及び燃料性能の優れた環境負荷の小さい次の基準を満たす車両について、初度検査年月が平成29年度中の場合は平成30年度分に限り、初度検査年月が平成30年度中の場合は平成31年度に限り、グリーン化特例（軽課）を適用します。

なお、各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄で確認できます。

種　別				限定税率		
				電気軽自動車・天然ガス軽自動車（平成30年排出ガス規制適合または平成21年排出ガス10%低減）	平成30年排出ガス基準50%低減達成車または平成17年排出ガス基準75%低減達成車（★★★★） ■乗用　平成32年度燃費基準＋30%達成車 ■貨物用　平成27年度燃費基準＋35%達成車	平成30年排出ガス基準50%低減達成車または平成17年排出ガス基準75%低減達成車（★★★★） ■乗用　平成32年度燃費基準＋10%達成車 ■貨物用　平成27年度燃費基準＋15%達成車
軽自動車	三輪で、総排気量660cc以下			1,000円	2,000円	3,000円
	四輪以上で、総排気量660cc以下	乗用	営業用	1,800円	3,500円	5,200円
			自家用	2,700円	5,400円	8,100円
		貨物用	営業用	1,000円	1,900円	2,900円
			自家用	1,300円	2,500円	3,800円

丸瀬布地域サロン 杜（もり）のサロン

■日時　３月18日（日）午前10時～午後12時30分
■場所　丸瀬布デイサービスセンターホール
■定員　おおむね20人（途中の参加、退席は自由）
■内容　お茶を飲みながらゆっくり歓談するほか、遠軽警察署丸瀬布駐在所所長をお招きし「防犯講座」も開催します。
■参加料　無料
問丸瀬布デイサービスセンター☎47 - 3003

広報紙えんがるの有料広告を募集しています

有料広告の受付は随時行っています。詳しくは、企画課（☎42 - 4818）までお問い合わせください。

種類（規格）	掲載期間	掲載料	募集時期
１号広告（縦 50mm×横 85mm）	１回	3,000円	随時
２号広告（縦 50mm×横173mm）	１回	6,000円	
３号広告（縦110mm×横173mm）	１回	12,000円	

遠軽厚生病院 まるせっぷ厚生クリニック
院外処方箋 に変わります

遠軽厚生病院とまるせっぷ厚生クリニックでは、４月２日（月）から「院外処方箋」の対応に変わります。

このため、現在、病院・クリニックの窓口でお渡ししているお薬は、院外の保険薬局を利用していただくことになります。

院外処方箋のことでご不明な点は、お気軽にお尋ねください。

問遠軽厚生病院医事課☎42 - 4101（内線2111）
まるせっぷ厚生クリニック☎47 - 3131

有料広告

アイン薬局

遠軽厚生病院正面玄関すぐ
遠軽店
TEL 0158-46-3933 / FAX 0158-46-3934

まるせっぷ厚生クリニック前
丸瀬布店
TEL 0158-46-3581 / FAX 0158-46-3582

4月2日(月) 開局

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

町営住宅の入居者を募集します

次のとおり町営住宅の入居者を募集しますので、入居を希望される方は募集期間内にお申込みください。

町営住宅に申し込む場合は、住宅の種別に応じた入居資格がありますので、建設課または各支所産業課にお問い合わせください。

複数の申込みがあった場合は、選考委員会を開催し、状況に応じて抽選会を行います。

なお、町営住宅の入居者には、地域・自治会等の活動への積極的な参加をお願いしています。

また、ペットの飼育は禁止しています。

■申込期間
3月1日(木)～13日(火)

■選考委員会の日程
3月15日(木)

■抽選会の日程
3月22日(木)

■新しく募集する町営住宅
下の表をご覧ください。

申込・問建設課☎42-4817
または各支所産業課
生田原支所☎45-2013
丸瀬布支所☎47-2213
白滝支所☎48-2212

■新しく募集する住宅

地域名	種別	団地名	棟番号	部屋番号	建設年度	規模	広さ(㎡)	住宅の月額家賃(円)	近傍同種家賃(円)	駐車場使用料(円)
遠軽	公住	末広団地	2-1棟	847号	平成２年度	3LDK	67.7	17,200～25,600	38,300	1,300
		ふくろ団地	25-1棟	67号	平成25年度	2LDK	65.4	22,000～32,800	73,000	1,300
			25-1棟	73号	平成25年度	2LDK	65.4	22,000～32,800	73,000	1,300
			28-2棟	80号	平成28年度	3LDK	76.6	26,100～38,900	89,300	1,300
生田原	公住	共進団地	１棟	１号	昭和63年度	3LDK	68.8	13,400～20,000	43,000	－
	定住	伊吹高原団地	C棟	C-2号	平成７年度	1DK	40.5	25,000	－	－
		林友団地	B棟	B-2号	平成８年度	1DK	40.5	27,000	－	1,000
			E棟	E-3号	平成10年度	1DK	40.5	27,000	－	－
丸瀬布	公住	新町団地	78棟	246号	平成９年度	2LDK	67.0	17,400～25,900	48,000	－

①公住は、収入に応じて家賃が変動します。定住は、収入に関係なく家賃が決まっています。
②60歳以下の単身者が入居できる公住は、住宅の規模が2LDK以下で、かつ、広さが60㎡以下の住宅に限ります。
なお、高齢者等の単身者は60㎡以下または2LDK以下の住宅に入居できます。
③車両は１戸につき１台とし、整備された駐車場を使用する場合は使用料がかかります。
④公住の申込みには、マイナンバーを提供していただく必要があります。
⑤募集住宅のほかにも入居できる住宅があります。

有料広告

夢付き定期預金
最高100万円が当たるチャンス！
スーパードリーム
商品内容等、くわしくは当金庫ホームページをご覧いただくか、窓口へお問い合わせください。

ふれあい さわやか
遠軽信用金庫
本店：遠軽町大通南１丁目１番地15
TEL 0158 - 42 - 2141（代表）
《当金庫の最新情報はホームページから》
http://www.shinkin.co.jp/engaru/

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

道営住宅の入居者を募集します

市街地中心部の道営住宅に空き家が出ましたので、入居希望者を募集します。

■団地名(所在地)
中央団地
(1条通南2丁目)

■構造及び募集戸数
木造2階建て(3LDK)2戸

■応募条件
①家族で入居する方
②住宅にお困りの方(持ち家のある方は原則として申込みできません)
③収入が次に該当する方
お年寄りや身体が不自由な方は、月額21万4千円以下、その他の方は、月額15万8千円以下(この額は、法令に基づき、収入の種類・家族構成等により計算されます)

■受付期間
3月1日(木)～13日(火)
※申込用紙等は、建設課にあります。

■抽選日 3月22日(木)

■抽選場所 役場3階大会議室

■入居手続 4月中にお願いします。

■入居可能予定日
4月25日(水)から
※原則として、10日以内に入居していただきます。

■入居条件
・**家賃** 家族構成や収入により個別に計算されます。
・**敷金** 家賃の2か月分を前納していただきます。
・**駐車場** 月額3050円
・**リース料** ガス給湯器等が個別契約となります。
・預かりを含むペットの飼育は禁止しています。
・入居する方には、地域・自治会活動への積極的な参加をお願いしています。

申込・問 建設課☎42-4817

放課後児童支援員と療育指導員を募集します

【放課後児童支援員】

■職種 日々雇用職員

■職場 遠軽町児童館(ひがし児童館、にし児童館、みなみ児童館のいずれか)

■勤務日 週に2～4日程度

■勤務時間 おおむね2～7時間

■内容 児童館で子どもと一緒に遊びながら、集団の中でのルールやきまりを教えていく仕事です。

■募集人数 2人

■必要事項 保育士または教員免許を取得していること。

【療育指導員】

■職種 日々雇用職員

■職場 遠軽町母子通園センター

■勤務日 週に1～3日程度

■勤務時間 おおむね2～5時間

■内容 通園している子どもと一緒に、遊びなどを通じた発達の支援や家族の方々との相談・助言を行う仕事です。

■募集人数 1人

■必要事項 保育士または教員免許を取得していること。

問 子育て支援課☎42-4560

自衛官候補生を募集しています

「平和を、仕事にする」自衛官候補生を募集しています。

■募集職種
自衛官候補生

■身分 特別職国家公務員

■応募資格 日本国籍を有し、平成30年4月1日時点で18歳以上27歳未満の男子。

■給与等 月額13万800円(2士任用後は16万6500円)

■期末・勤勉手当 6月と12月の年2回(2士任用後)

■休日休暇 週休2日制、祝日、年次休暇、年末年始等の特別休暇など

■受付期間 随時受け付けています。

■試験日(旭川市内)
・3月9日(金)～10日(土)

■入隊時期 3月下旬～4月上旬

問 自衛隊旭川地方協力本部遠軽地域事務所(岩見通南3丁目)
☎42-6616
または役場自衛官募集窓口

北海道後期高齢者医療広域連合 運営協議会委員を募集します

北海道後期高齢者医療広域連合運営協議会とは、後期高齢者医療制度の運営に関する重要事項を審議することを目的として設置した機関で、学識経験者、健康保険関係者、医師、歯科医師、薬剤師、公益団体関係者、そして住民の皆様などで構成します。

このたび、この運営協議会の住民の皆様の代表となる委員を募集します。

■応募資格 道内に在住する満20歳以上の方で、平日の夜間に札幌市で年3回程度開催される会議に出席することが可能な方

■募集人数 5人

■募集期間 3月1日(木)～4月27日(金)

※詳しくは、北海道後期高齢者医療広域連合のホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

問 北海道後期高齢者医療広域連合
☎011-290-5601

平成30年度 遠軽町奨学資金の貸付について

■**対象者**
保護者の住所が町内にあり、高等学校以上の学校等に入学または在学し、学資の支弁が困難な方。

■**貸付区分及び貸付額**
・**高等学校**　月額1万円
・**高等専門学校、専修学校**
月額3万2千円
・**大学以上**　月額4万4千円

■**貸付利率**　無利子

■**返済期間**　7年間以内(貸付終了1年経過後から返済)

■**貸付予定人数**　60人程度

■**奨学生の決定**
奨学審査委員会で審査し、決定内容を本人に通知します。

■**申込期間**
3月1日(木)～4月27日(金)

■**申込書類**
①遠軽町奨学生願書
②学校長の奨学生推薦書(新規申込み、または進学する方)
③町税等納付状況確認同意書
④学業成績証明書(開封厳禁)
⑤在学証明書(新入生は入学先の在学証明、在学生は進級後の在学証明)
⑥平成29年分の収入が確認できる書類(源泉徴収票、確定申告書)の写し
⑦その他必要と認める書類

※①～③は、町教育委員会または各教育センターに備え付けているほか、町ホームページからダウンロードした様式をご利用ください。

申込・問 教育委員会総務課
☎42-2191

医師または看護師に係る奨学資金償還に関する特例について

町では、医師または看護師の確保を図ることを目的として、遠軽町奨学資金の貸付けを受けていた方で、一定の条件を満たす方に対し奨学資金の償還を免除します。

■**対象者**
遠軽町奨学資金の貸付けを受け、貸付期間が終了する月の翌月から起算して2年以内に医師または看護師として町内の医療機関に勤務し、引き続き3年以上経過した方が対象になります。
※平成25年度以降に奨学資金の貸付けを受けていた方も対象になります。

【奨学資金の償還免除】
■**奨学資金の償還免除額**
対象者が貸付けを受けていた奨学資金の全額を免除します。
※すでに償還している場合の額を除きます。
■**奨学資金の償還免除手続**
対象者は、医療機関の在職証明書を添付の上、申請してください。

【奨学資金の償還方法の変更】
■**奨学資金の償還方法の特例**
奨学資金の貸付期間が終了する月の翌月から起算して2年以内に、医師または看護師として町内の医療機関に勤務した場合は、貸付期間が終了する月の翌月から起算して1年から6年の範囲内で、償還の方法(据置期間)を変更することができます。
■**奨学資金の償還方法の変更手続**
奨学資金の償還免除を受けようとする方は、町内の医療機関に勤務したときに、医療機関の在職証明書を添付の上、申請してください。

■**その他**　ご不明な点や詳細は、お問い合わせください。
申請・問 教育委員会総務課☎42 - 2191

遠軽町季節労働者生活資金の貸付について

町では、町内に居住する季節労働者に対し、生活の安定を図るため、資金貸付制度を設けています。希望される方はお申込みください。

■**対象者(以下の要件を全て満たしている方)**
①雇用保険法に基づく特例一時金を受給している方
②生計を維持する世帯主またはこれに準ずる方
③原則として扶養親族のある方

■**貸付限度額**
1世帯につき、18万円以内

■**貸付利子**　町が全額負担

■**償還期間**
6月1日～11月30日

■**連帯保証人**
町内に居住し、金融機関が認めた方が1人必要です。

■**取扱金融機関**
北海道労働金庫北見支店遠軽出張所または遠軽信用金庫本支店

■**申込期限**
4月27日(金)まで

※借入れにあたっては、金融機関の審査があります。審査の結果によっては、貸付けできない場合がありますのでご了承ください。

申込・問 商工観光課☎42-4819

バス・ハイヤーが対象です

高齢者のりもの乗車助成（割引）サービスのお知らせ

高齢者の社会参加促進のため、高齢者のりもの助成証及び助成券を交付し、バス及びハイヤー料金の一部を助成しています。

なお、平成29年度の高齢者のりもの助成証及び助成券については、平成30年4月1日以降使用できませんのでご注意ください。

■対象者　町内に住んでいる満70歳以上の方

■利用できる区間　町内全域

■利用できるバス・ハイヤー

【バス】町営バス、北見バス、北紋バス（定期に運行する路線）

【ハイヤー】㈱遠軽交通ハイヤー、㈲末広ハイヤー、㈲丸瀬布ハイヤー、白滝ハイヤー、デマンド型乗合タクシー（生田原地域内のみ）

■助成額

１回の乗車につき、１人100円（助成券１枚分）を助成します。助成券は、１人につき年間72枚を交付します。

■申請に必要なもの　氏名及び生年月日がわかるもの（健康保険証、平成29年度の高齢者のりもの乗車助成証など）、印鑑

ハイヤーによる通院が対象です

重度身体障害者交通費助成事業のお知らせ

重度の身体障害により、ハイヤー利用による通院を余儀なくされている方に対し、１か月４回、年間48回を限度としてハイヤー料金の一部（基本料金）を助成しています。

なお、平成29年度の助成券は、平成30年４月１日以降使用できませんのでご注意ください。

■対象者

身体障害者手帳１・２級を所持し、ハイヤー利用による通院を余儀なくされている在宅の方のうち、世帯全員が平成30年度町民税非課税（３～６月に申請する方は、平成29年度町民税非課税）の方。

※入院、施設入所、生活保護受給中の方は対象になりません。

■利用目的　通院のみ

■利用できるハイヤー

㈱遠軽交通ハイヤー、㈲末広ハイヤー、㈲丸瀬布ハイヤー、白滝ハイヤー

■助成額

１回の乗車につき、基本料金（助成券１枚分）を助成します。助成券は、申請月から月４枚を年度末分まで交付します。

■申請に必要なもの　身体障害者手帳、印鑑

■平成30年度分の申請受付

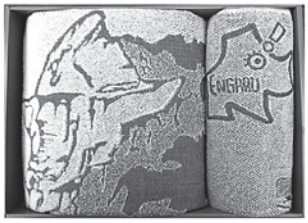
３月20日（火）から（土日・休日を除く午前8時45分～午後5時30分）

申請・問 保健福祉課（げんき21）　☎42 - 4813　または各支所地域住民課

生田原支所☎45 - 2011　丸瀬布支所☎47 - 2211　白滝支所☎48 - 2211

有料広告

各種御贈答品・引き出物の御用命は



瞰望岩オリジナルタオルセット

出産・快気・結婚・新築・入学・進学・記念日・各種景品・法要

贈答品・引き出物専門の店
むすび屋
遠軽町1条通南2丁目
TEL 42-0111

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

高齢者の肺炎球菌ワクチン 接種費用を助成します

町では、65歳以上で過去に1度も肺炎球菌の予防接種を受けたことがない方を対象に、接種費用の一部を助成しています。

■肺炎球菌とは

肺炎球菌は、主に気道の分泌物に含まれる細菌で、唾液などを通じて飛沫（ひまつ）感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

肺炎は日本で死亡原因の第3位であり、日常的に生じる成人の肺炎のうち3分の1から4分の1は肺炎球菌が原因と考えられています。

■予防接種の効果

肺炎球菌には90種類以上の血清型があり、予防接種を受けることにより23種類の血清型に効果があります。

この23種類の血清型は、成人が重症になる肺炎球菌感染症の原因のうち約6割を占めるという研究結果があります。

■助成対象者

接種日現在、遠軽町に住所を有し、接種日の年度末時点で満65歳以上の方（満60歳以上満65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障害、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有している方を含む）

※過去に1度でも肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は対象になりません。

■助成金額　2500円

■助成回数　1回

■申請方法

予防接種を受けた後、次の書類等を持参の上、保健福祉課（げんき21）または各支所地域住民課で手続してください。助成金は後日、口座振込でお支払いします。

①医療機関が発行した領収書の原本（コピー不可）

②申請者の印鑑

③預金通帳など振込金融機関の口座番号、名義人がわかるもの

※申請書は受付窓口に備えているほか、町のホームページからもダウンロードできます。

■申請受付期間　接種後6か月以内

■予防接種が可能な医療機関

町内の全ての医療機関で受けられますが、料金などの詳細については各医療機関にお問い合せください。

【接種可能な町内の医療機関】

遠軽厚生病院、遠軽共立病院、遠軽学田病院、みずしま内科クリニック、瀧本皮膚科クリニック、はやかわクリニック、まるせっぷ厚生クリニック、町立生田原診療所、道立白滝診療所

申請・問 保健福祉課（げんき21）☎42-4813

♥いのちをつなぐ・・・ 献血のお知らせ

遠軽町では、町内を巡回するバスにより、献血を行っています。皆さんのご協力をお願いします。

- 献血には、400ml・200mlがあります。
- 献血は、満16歳から69歳までできます。（400mlは男性17歳以上、女性18歳以上です。）
- 献血をした後には、血液検査の結果が無料で送られてきます。（エイズ検査目的の献血はお断りしています。）
- 血液は製造することができません。ぜひ、献血にチャレンジしてみてください。

問 保健福祉課（げんき21）☎42 - 4813

献血車ひまわり号日程表（3月）

地域	日程	会場	開始時間　終了時間
遠軽	22日（木）	役場前	10:00 ～ 12:00
		北海道電力㈱ 遠軽営業所駐車場	13:30 ～ 14:30
		パーラービッグワン駐車場	15:00 ～ 16:00
	23日（金）	遠軽警察署駐車場	10:00 ～ 11:30
		網走建設管理部 遠軽出張所駐車場	13:00 ～ 13:30
		遠軽厚生病院（裏口）	14:00 ～ 16:00

有料広告

～出張専門美容サービスのご案内～

病気や何らかの障がいを持った方で、美容室にいけない方のために
自宅や病院、施設などに訪問して、カットやパーマ、ヘアカラーなど
美容ニーズにお応えさせて頂いてます。また、生田原・丸瀬布・白滝
地域へも出張いたします。※完全予約制です。

カット・・・・・・・・¥2,500～
パーマ・・・・・・・・¥6,300～
カラーカット・¥5,800～

ＮＰＯ法人全国介護理美容福祉協会
一般社団法人北海道理美容福祉協会
登録美容福祉士　若狭里美
訪問福祉美容サービス ピアット

ご予約・お問い合わせ
(0158) 42-8223

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

2種混合予防接種（学童）のお知らせ

2種混合（ジフテリア・破傷風）の予防接種は小学6年生が対象です。小学6年生で接種しないと、それ以降は任意接種で、有料になります。乳幼児期に3種混合を3回以上接種していないお子さんは対象になりません。

このたび、遠軽地域・安国地区のお子さんを対象に次のとおり実施しますのでお知らせします。

なお、学校ごとに日程が決まっており、指定日の詳細と予診票は1～3月の間に学校経由で配布されますので、お手元に届かない場合は各学校に確認してください。

■**日程**
4月2日（月）・3日（火）
■**会場**
保健福祉総合センター・げんき21
■**受付**
午後3時45分～4時15分
※瀬戸瀬地区・生田原地区・丸瀬布地域・白滝地域のお子さんは、6～7月頃に実施する予定です。日程が近くなりましたらご案内します。

問保健福祉課（げんき21）
☎42-4813

フッ素塗布のお知らせ

春のフッ素集団塗布を次の日程で実施します。

フッ素には歯垢（しこう）（プラーク）に含まれるの細菌の活動を抑え、溶けたエナメル質の修復や歯質の強化など、虫歯の発生を防ぐ効果があり、予防に有効な成分です。

生え始めの子どもの歯ほどフッ素を取り込みやすいといわれています。1歳になり、歯が上下合わせて8本以上になったら、年に1～2回のペースで継続して塗布することをお勧めします。

■**日程**
4月9日（月）、10日（火）、11日（水）
■**受付**
午後1時～1時25分
■**会場**
保健福祉総合センター・げんき21
■**対象**
おおむね1歳（歯が上下合計8本以上）から小学校就学前までのお子さんが対象です。
■**料金**　無料
※予約は必要ありません。

問保健福祉課（げんき21）
☎42-4813

老人クラブで生き生きとした毎日を！

現在、遠軽町内に18ある各老人クラブでは、毎月の会合をはじめスポーツ、研修旅行、交通安全運動など、さまざまな活動を通じて高齢者が毎日を生き生きと過ごしています。

交通安全街頭啓発

老人クラブには、60歳以上の方であれば誰でも加入することができます。多くの仲間とともに生きがいを感じ、人生の楽しみの幅を広げるチャンスがたくさんありますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

■**主な活動内容**
・健康づくり～健康相談、研修旅行、運動会、体操、軽スポーツなど
・環境美化～花の苗の育成や花壇の造成
・交通安全～交通安全講習や街頭啓発
・仲間づくり～お互いの声掛けや支え合いなど

申込・問遠軽町老人クラブ連合会事務局
保健福祉課（げんき21）☎42 - 4813

男性だけの健康運動教室「おとこ組」を開催します

運動だけではなく脳のトレーニングや調理実習なども体験できる、男性だけの健康運動教室を開催します。

平成30年度は5月から1年を通じて教室を行いますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

■**対象**　65歳以上の男性
■**募集定員**　30人
■**期間**　5月から平成31年3月まで
■**日程**　月2回（水曜日）午後1時30分～3時
■**回数**　20回
■**会場**　保健福祉総合センター・げんき21
■**申込み**　4月9日（月）～13日（金）
窓口か電話でお申込みください。
※定員になり次第締め切ります。
■**参加料**　無料ですが、傷害保険料（480円）と調理材料費等がかかります。

申込・問保健福祉課（げんき21）☎42 - 4813

子ども芸術劇場
（幼児・小学校低学年向け）

またまた

トゲラーがやってきた！

今年も「風船の魔法使いエリサ」と「怪人トゲラー」がやって来る！

細長い風船がくるくると形を変える、変幻自在のステージショーを開催します。

みんなが笑顔になれる「バルーンアート」を、親子でお楽しみください。

■**日時**　３月25日（日）
午後１時30分開演（開場は午後１時）
■**会場**　遠軽町福祉センター２階大ホール
■**入場料**　無料
※未就学児は保護者の同伴が必要です。
問社会教育課☎42 - 2191

入学前幼児水泳教室

NPO法人遠軽町体育協会では、町教育委員会の受託事業として、水泳教室を開催します。

水中での遊びを通して、水泳の楽しさを学び、元気で健康な体をつくろう！

■**日時**　３月27日（火）～31日（土）［全５回］
・昼の部　午後１時30分～３時
・夜の部　午後６時～７時30分

■**場所**　えんがる温水プール
■**対象者**　４月から町内の小学校に入学する幼児
■**定員**　昼の部・夜の部　各40人
※定員になり次第締め切ります。
■**指導者**　遠軽水泳協会水泳指導員
■**内容**　水慣れ、水遊び
■**持ち物**　水着・バスタオル・水着入れなどを用意してください。（水泳帽はプールで用意します）
■**受講料**　無料（別途、スポーツ安全保険料800円がかかります）
※電話で申し込む場合は、申込期間内に温水プール受付で保険料を納めてください。
■**申込期間**　３月１日（木）～16日（金）
申込・問えんがる温水プール☎49 - 9500

遠軽町「高齢者大学」新入生募集のお知らせ

町教育委員会では、町内の60歳以上の方を対象に高齢者大学を開設しています。

次のとおり平成30年度の新入生を募集しますので、ぜひご参加ください。

【生田原「しらかば大学」】

■**期間**　４月～翌年３月（月１回程度）
■**場所**　かぜる安国ほか
■**内容**　講義、講座、修学旅行、クラブ活動、地域行事参加ほか
■**費用**　年間1,500円（保険料など）
■**入学式・始業式**
・期日　４月５日（木）午前10時
・場所　かぜる安国

■**申込み**　３月30日（金）まで
申込・問生田原教育センター☎45 - 2010

【遠軽「瞰望大学」】

■**期間**　４月～翌年３月（毎週金曜日）
■**場所**　遠軽町福祉センターほか
■**内容**　講義、講座（３年生からの選択科目あり）、大学祭、修学旅行、クラブ活動、地域行事参加ほか
■**費用**　年間6,000円（自治会費、教材費など）
■**入学式・始業式**
・期日　４月20日（金）午前10時
・場所　遠軽町福祉センター

■**申込み**　４月13日（金）まで
申込・問社会教育課☎42 - 2191

【丸瀬布「ことぶき大学」】

■**期間**　４月～翌年３月（月２回程度）
■**場所**　丸瀬布中央公民館ほか
■**内容**　講義、講座、軽スポーツ、修学旅行、クラブ活動、世代間交流事業ほか
■**費用**　自治会費2,000円
■**入学式・始業式**
・期日　４月17日（火）午前10時
・場所　丸瀬布中央公民館

■**申込み**　４月10日（火）まで
申込・問丸瀬布教育センター☎47 - 2456

・各大学とも、活動内容により別途費用を徴収する場合があります。
・各大学で開催するクラブ活動は、希望者のみの自主活動です。
・詳しくは、各大学の担当窓口へお問い合わせください。

遠軽ラグビースクール
生徒を募集しています

遠軽ラグビースクールでは、スクール生を募集しています。

ラグビーを通して新たな仲間と出会い、楽しみながら強い体をつくろう！

■対象　小・中学生の男女
■活動内容　各種大会出場、メンバー同士の交流など
■練習日　毎週水・金・日曜日
■体験会（無料）

３月の練習は、無料でラグビーを体験することができます。

興味のある方はぜひご参加ください。

■その他

練習日や練習会場をブログに掲載していますので、そちらもご覧ください。

http://rugby-rugby.jugem.jp/

申込・問 遠軽ラグビースクール事務局
高松慎司☎090 - 5958 - 6050

はやぶさサッカースポーツ少年団
団員を募集しています

■対象　小学３～６年生（平成30年４月からの学年）
■団費　１人年14,000円
※大会遠征費等は別途かかります。
■活動内容　各種大会出場、交流会など
■練習日程・場所

【夏期（５月～10月）】
・えんがる球技場等
［火・木曜日］午後４時～６時
［土曜日］午前10時～正午
・高齢者スポーツセンター
［隔週水曜日］午後６時～８時
【冬期（11月～４月）
・総合体育館
［火曜日］午後４時～６時（3・4年生）
午後６時～８時（5・6年生）
［土曜日］午前９時～11時（3・4年生）
午前11時～午後１時（5・6年生）
・高齢者スポーツセンター
［隔週水曜日］午後６時～８時
・遠軽コミュニティセンター
［隔週木曜日］午後４時～６時
※入団申込書は町内各小学校、総合体育館で受け取ることができます。

申込・問 茶木☎42 - 2616

柔道スポーツ少年団
団員を募集しています

■対象　年長組の幼児～中学生の男女
■団費　月1,500円
■活動内容
各種大会参加、行事、レクリエーションなど

■練習日
毎週火・木・金曜日
午後７時～８時30分
■練習場所
遠軽町武道館

■その他
・見学はいつでもできます。動きやすい服装でお越しください。
・一般の方で柔道を楽しみたい方、子どもに指導することに興味のある方、ぜひ参加してみませんか。（一般の方は、団費はかかりません）

申込・問 保里☎090 - 7057 - 0519

バレーボール少年団「遠軽クラブJr.」
メンバーを募集しています

遠軽クラブJr.では、選手を募集しています。バレーボールに興味のある男女、お待ちしています！

■活動内容
練習、練習試合、各種大会出場など

■対象　小学１～６年生の男女
■練習日　週４～５回
■練習場所
町内小学校体育館など
■その他　活動内容や大会結果をホームページでお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

http://www.phoenix-c.or.jp/~aida/

申込・問 遠軽クラブJr.指導者
会田政敏☎42 - 8538

丸瀬布屋内多目的運動施設スポーツプラザTAMOKUのシーズン利用団体を募集します

丸瀬布屋内多目的運動施設「スポーツプラザTAMOKU」の年間利用団体を募集しています。

利用を希望する団体は、3月9日(金)までにご連絡ください。

申込・問 丸瀬布教育センター ☎47-2456

平成30年度河川愛護モニターを募集します

河川愛護モニターは、生活の中で得た河川の情報を、河川管理者に伝えることを主な任務とするものです。

■**活動範囲** 湧別川と生田原川との合流点から清川大橋までの約6km

■**募集人数** 1人

■**応募資格** 河川愛護に関心を持ち、月1回以上の連絡ができる満20歳以上の近隣住民の方

■**報酬** 月額4千円

■**委嘱方法** 網走開発建設部長から委嘱

■**委嘱期間** 5月1日から10月31日までの6か月間

■**応募方法** 必要事項を記入の上、郵便・FAX・電子メールでお申込みください。

必要事項等の詳細は、お問い合わせください。

■**応募期限** 3月22日(木)到着分まで

申込・問 〒093-8544 網走市新町2丁目6番1号 網走開発建設部公物管理課 ☎0152-44-6384(直通) FAX 0152-44-7019 電子メールアドレス hkd-ab-kasenaigo@ml.mlit.go.jp

遠軽～紋別間の高速交通を考えるフォーラムin湧別

■**日時** 3月10日(土)午後1時45分
■**会場** 湧別町文化センターさざ波 (入場無料)
■**内容** 基調講演(申込不要)
・**テーマ** 「遠紋地域と高速道路」
・**講師** (一社)地域研究工房 代表理事 小磯修二氏

問 遠紋オホーツク高速交通を考える会事務局☎42-3171

ご寄附ありがとうございました

■**町へ(かっこ内目的)**

・**株式会社 管野組様**
創業103年、管野組命名100年を記念して
1千万円(人材育成資金)

・**夢里塾様**
3万3660円(森林公園いこいの森災害復旧資金)

・**東町3丁目 丸尾喜久美様**
亡き夫が生前、町にお世話になったお礼として
10万円(社会福祉振興資金)

・**東町2丁目 阿部シヅ子様**
亡き夫が生前、町にお世話になったお礼として
5万円(教育振興資金)

・**西町2丁目 野島節子様**
亡き夫が生前、町にお世話になったお礼として
5万円(教育振興資金)

・**山形県 古瀬恭平様**
石北本線存続運動の資金として
5千円(石北本線存続対策資金)

■**ふるさと寄附金**
平成29年度累計(1月末現在)
980件 1257万2千円
※うち、いこいの森災害復旧資金分
24件 58万円

有料広告

お電話1本、24時間、365日お迎えに伺います

24時間受付

株式会社えんがる葬祭
☎0158-42-9898
遠軽町学田2丁目6-1 FAX 0158-42-9933

式場収容数
・大ホール 400名
・中ホール 200名
・小ホール 100名
・法事ホール

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

『ねんきん』って何？

学ぼう！国民年金

障害基礎年金とは

障害基礎年金は、病気やケガで障がい者になったときに受けることができる年金です。次の３つの場合があり、それぞれ、受給の条件が異なります。

①国民年金加入中に初診日のある病気・けがで障がい者になったとき。

②国民年金に加入していた60歳以上65歳未満の方で、日本国内に住所がある方が障がい者になったとき。

③20歳になる前に初診日があり、その後障がい者になったとき。

■障害基礎年金の受給の条件

【①、②の場合】

・障害認定日に、政令で定められた「1級」または「2級」の障害に該当していること。（身体障害者手帳の等級ではありません）

※障害認定日とは、障害の原因となった傷病の初診日から1年6か月経過した日、または、それ以前に症状が固定した時はその日を指します。

・初診日のある月の前々月までの年金加入期間について、3分の2以上の保険料が納付、または免除されていること。もしくは、初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の未納がないこと（初診日が平成38年3月31日までにある場合のみ）。

【③の場合】

・障害認定日が20歳になる前の場合は、20歳に達したときに障害の程度が「1級」または「2級」に該当していると支給されます。

・障害認定日が20歳以後にある場合は、障害認定日に障害の程度が「1級」または「2級」に該当していると支給されます。

※初診日が20歳になる前の場合は、本人の所得制限があります。

■特別障害給付金制度

国民年金に任意加入していなかったために、障害基礎年金を受けられなかった方は、次のいずれかに該当すると、特別障害給付金制度の対象になります。原則として65歳に達する日の前日までに請求の手続をしていただく必要があります。

①平成3年3月以前に国民年金任意加入対象者であった学生の方。（夜間・定時制・通信制を除く）

②昭和61年3月以前の国民年金任意加入対象者であり、厚生年金等に加入していた方の配偶者で、国民年金に任意加入していなかった期間内に初診日があり、現在、障害基礎年金の対象となる「1級」または「2級」に相当する障害に該当する方。

ご存じですか？国民年金の電子納付

国民年金保険料は、インターネットなどを利用して電子納付することができます。

■電子納付の方法

①インターネットバンキング

②モバイルバンキング

③テレフォンバンキング（電話の音声案内等を利用した手続き）

④ＡＴＭ

【①、②、③を利用の場合】

・あらかじめ利用する金融機関と契約を結ぶ必要があります。

・契約方法や利用が可能かどうかについては、ご利用になる金融機関にお問い合わせください。

【③を利用の場合】

・Ｐａｙ-ｅａｓｙ（ペイジー）表示のあるＡＴＭのみ納付することが可能です。

後納保険料の納付書の「使用期限」にご注意ください

すでに後納制度に申し込まれた方で、平成25年3月以降分の後納保険料の納付がお済みでない方は、納付書に記載された使用期限（平成30年3月31日）までに納付をお願いします。

気になることは…

年金事務相談をご利用ください

北見年金事務所では、２か月に１回年金事務相談を開催し、年金相談や手続を行っています。

予約制で行いますので、利用される方は相談日の１か月前から１週間前までにご予約ください。日時や場所は、次のとおりです。皆さん、どうぞご利用ください。

なお、相談の際は、予約後に送付される予約票等をご持参ください。

■日時　３月20日（火）
午前10時～午後３時30分

※次回の相談日は５月15日（火）です。

■場所　げんき21

■予約・問い合わせ
北見年金事務所お客様相談室
☎0157 - 33 - 6007
☎0157 - 33 - 6008

※音声ガイダンスに従って「お客様相談室」につないでください。

国民年金のお問い合わせは　北見年金事務所☎0157 - 25 - 9635　住民生活課☎42 - 4812
または各支所地域住民課　生田原支所☎45 - 2011　丸瀬布支所☎47 - 2211　白滝支所☎48 - 2211

地域おこし協力隊 えんがる探訪記

地域おこし協力隊として活動する隊員の活動記録をご紹介します。

農政林務課
椿谷真（つばきやしん）　隊員

着任から4か月がたち、業務も以前よりスムーズに行えるようになってきました。

1月17日と18日の2日間、地域おこし協力隊の全道研修に参加しました。150人以上が参加する大規模な研修で、協力隊員がこんなにも存在することに驚きました。研修では、SNSを使った情報発信の仕方や付加価値を高めて独立するための知識など、協力隊員として必要なことを身につけることができました。

また、1月23日には遠軽町農業担い手対策協議会として初の研修会を開催することができました。講師には、東京から農業ジャーナリストの青山浩子さんをお招きし、さまざまな地域農業の工夫や農家が行っているイベントなどの事例を交じえながら、遠軽町が目指す元気な農業について講演をいただきました。私はインフルエンザにかかってしまい、出席できませんでしたが、質疑応答では石北本線を利用したイベントの開催や、農家が行う民泊についての質問があり、青山さんと活発に意見が交わされたとのことで、大変有意義な研修会であったと聞きました。

▶青山さんを招いての研修会。活発な意見交換もあったようです。

また、3月19日には「遠軽版・農業人フェア」と題して、農業者や農業に関心・興味のある方を対象としたシンポジウムを開催し、さらに20日から23日まで個別相談会を開催します。

シンポジウムでは農業を継承した方とされた方、新規就農した方の意見交換を予定しており、個別相談会では、農業は職業選択の一つであることを知っていただくために遠軽町の農業をPRしていきますので、この機会に遠軽町の農業についてぜひ一緒に考えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

1月は体調不良が続いてしまいましたが、今後は体調管理に気を付け、遠軽町の農業の魅力を精一杯伝えていきたいと思います。

農政林務課
金丸太一（かねまるたいち）　隊員

寒い冬が続きますが、皆さんはお元気でお過ごしでしょうか。

私事ですが、先日24歳を迎え、年男になりました。本厄の年でもあるので、気を引き締めて1年を過ごそうと思います。

今回は、私が所属している商工会議所青年部（以下「YEG」）の活動についてご紹介します。

まず昨年11月25日、ホテルサンシャインで創立30周年記念式典を開催し、町内の関係者と全道各地のYEG会員をお招きしました。

式典の中ではYEGの理念や方針を読み上げるという大役を仰せつかりました。大勢の来賓の方々を前にしてとても緊張しましたが、無事に役割を果たすことができました。式典も無事に終わり、来賓の方々から非常に良い式典だったとお言葉をいただけたのはうれしい限りでした。

次に、1月28日に講演会「安心して出産・子育てできる地域を創るために」を開催しました。

出産ジャーナリストである河合蘭先生をお招きし、安心して出産・子育てできる地域づくりを進める事が住みよい環境を確保し、定住促進に繋がるというテーマでお話をいただき、私自身も地域全体の問題として、どうすれば良いのか考えることができました。

「遠軽町で出産できる環境を残そう！」と、地域一丸で活動し、産婦人科が再開できるようになったことは非常に珍しいとのことで、遠軽町の取り組みを高く評価しておられ、この活動はずっと続けていくべきであると実感しました。

また、河合先生は、真冬のオホーツク地域に来るのは初めてで、雪原や雪深い山々、ジンギスカン、氷点下の気温など全てが新鮮だったようで、貴重な経験ができたと大変喜ばれていました。

私は愛する人もおらず独身ですが、将来を考える良いきっかけとなりました。これからは私達若い世代が活躍する時代です。私はよそ者の若者ですが、今後も活動を続けて行きたいと思います。

▶講演する河合先生。若いお母さんたちが聞きに来てくれました。

「北海道」命名150年連載企画③

松浦武四郎とインカルシ～その２～

「北海道の名付け親」といわれる松浦武四郎。都合６回に渡る蝦夷地踏査は、道案内や食事など、アイヌ民族に助けられながらの旅でした。武四郎が記した紀行文や地図には、各地で目にした風景やさまざまな動植物のほか、アイヌのくらしぶりやアイヌから教えられた地名、言い伝えなども記録されており、当時の北海道の様子を知る大切な手掛かりとされています。

安政５年（１８５８年）までの旅の成果をまとめた『戊午東西蝦夷山川地理取調日記』。全61巻からなるこの紀行文の１つである『戊午第27巻　西部由宇辺都誌』には、道案内の任にあたったアイヌから聞き取りした湧別川流域の地名や言い伝えが記されています。その中で、武四郎はインカルシ（瞰望岩）を次のように記しています。

「右の方高山一ツ有。其上下に小川有。又其山の後方にサナフチの源来り居るとかや。其の名義昔しクスリ、トカチ等の土人多く当所え軍に来りしに、皆此山の上より諸方を眺望するよし也。よって此名有りと。インカルウシは物見の事を云り。（原文のまま掲載）」

「遠軽町史」などには、「瞰望岩の戦い」として湧別アイヌと十勝アイヌ（または上川アイヌ）の戦いや洪水の伝説が記されていますが、武四郎の紀行文にはそのような伝説は記録されていません。もしかすると、明治以降のわずか１５０年あまりの間に起こった出来事が伝説化されたのかもしれません。

▲『北蝦夷余誌』アイヌの道案内で旅をする武四郎（松浦武四郎記念館所蔵）

北海道のジオパークを紹介します！

火山と生物進化の意外なつながり～とかち鹿追ジオパーク～

北海道の各地には、地域の特徴を反映したアイヌの言い伝えが数多く残されています。北海道ジオパークの仲間である「とかち鹿追ジオパーク」の然別湖にも「巨大な魚がいた」というアイヌ民族の言い伝えが残されています。

この然別湖には、北海道の河川の最上流部に生息することが多いオショロコマの仲間であるミヤベイワナという魚が住んでいるのですが、このミヤベイワナ、世界でも然別湖だけでしか見ることができません。では、ミヤベイワナはどのようにして然別湖で誕生したのでしょうか？その秘密は、火山の噴火が関係しています。

現在の然別湖がある場所は、かつて川が流れていました。ところが、およそ６万年前に起こった火山活動によって噴出した溶岩が川をダムのようにせき止め、湖へと姿を変えました。これが現在の然別湖です。それまで海と川を往復していたオショロコマは、火山活動によって川がせき止められたため、海に行くことなく独自の進化をとげて世界に類を見ないミヤベイワナが誕生しました。ミヤベイワナは、地球の長い歴史の中で、大地の活動により生み出された自然と生き物がつながっていることを示す「生き証人」なのです。

このように、大地の活動（ジオ）と自然（エコ）、生き物（ヒト）は密接なつながりを持っています。ジオ・エコ・ヒトのつながりを現地で体感できるのが、ジオパークの大きな魅力の一つです。

▲火山の噴火によって川がせき止められて誕生した然別湖。世界でもここでしか見られないミヤベイワナが住む。

【問い合わせ】白滝ジオパーク交流センター／埋蔵文化財センター
☎48 - 2020（ジオジオ）　FAX 48 - 2374　電子メール　geo@engaru.jp
ホームページ　http://geopark.engaru.jp/

3月 体育施設 文化施設 休館日		
	総合体育館、えんがる温水プール、東体育館、豊里体育館、遠軽町武道館、高齢者スポーツセンター、遠軽コミセン、青少年会館、社名淵体育館、瀬戸瀬コミセン	5日(月)・12日(月)・19日(月) 26日(月)
	生田原スポーツセンター、遠軽町郷土館	5日(月)・12日(月)・19日(月) 22日(木)・26日(月)
	生田原図書館、白滝図書室	5日(月)・12日(月)・19日(月) 21日(水)・26日(月)
	遠軽町図書館	5日(月)・12日(月)・19日(月) 23日(金)・26日(月)
	丸瀬布図書室	4日(日)・11日(日)・18日(日) 21日(水)・25日(日)
	丸瀬布昆虫生態館	6日(火)・13日(火)・20日(火) 27日(火)
	丸瀬布郷土資料館	冬季閉館
	埋蔵文化財センター 白滝ジオパーク交流センター	土日・休日休館

●3月　健診・検診・予防接種

5日(月)　4か月児健診(13:00～・げんき21)
　　1歳6か月児健診(13:20～・げんき21)
16日(金)　水痘・日本脳炎予防接種
　　(11:30～・まるせっぷ厚生クリニック)
　　麻しん風しん予防接種(水痘同時)
　　(16:00～・まるせっぷ厚生クリニック)
19日(月)　3歳児健診(13:00～・げんき21)
　　1歳児健診(13:45～・げんき21)
20日(火)　2種混合・BCG予防接種
　　(13:30～・げんき21)
27日(火)　麻しん風しん・日本脳炎予防接種
　　(13:30～・生田原診療所)

●3月　健康相談・育児学級

2日(金)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
6日(火)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
7日(水)　赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
　　離乳食教室(10:30～・げんき21)
9日(金)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
12日(月)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
14日(水)　赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
15日(木)　すこやか親子相談・妊産婦相談
　　(10:00～・げんき21)
16日(金)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
20日(火)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
23日(金)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
26日(月)　げんきひろば(10:00～・げんき21)
28日(水)　赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
30日(金)　げんきひろば(10:00～・げんき21)

●3月　健康運動教室等

7日(水)　コスモス教室(10:00～・げんき21)
　　おとこ組(13:30～・げんき21)
8日(木)　ちゅうりっぷ教室(10:00～・げんき21)
13日(火)　桜教室(10:00～・げんき21)
　　藤教室(13:30～・げんき21)
14日(水)　ひまわり教室(10:00～・げんき21)
　　ラベンダー教室(13:30～・げんき21)
27日(火)　桜教室(10:00～・げんき21)
　　藤教室(13:30～・げんき21)
28日(水)　ひまわり教室(10:00～・げんき21)
　　ラベンダー教室(13:30～・げんき21)

●休日当番医

月　日	内　科	外　科
3月4日(日)	みずしま内科クリニック ☎42 - 3214	曽我病院 ☎01586 - 2 - 2001
3月11日(日)	瀧本皮膚科クリニック ☎42 - 8048	遠軽厚生病院 ☎42 - 4101
3月18日(日)	はやかわクリニック ☎49 - 2525	遠軽共立病院 ☎42 - 5215
3月21日(水)	遠軽厚生病院 ☎42 - 4101	遠軽厚生病院 ☎42 - 4101
3月25日(日)	遠軽厚生病院 ☎42 - 4101	遠軽共立病院 ☎42 - 5215

●移動図書館車　やまなみ号

【Aコース】

日　程	時　間	場　所
3月13日(火) 3月27日(火)	12:40～13:20	家庭学校
	14:30～14:40	寿町教員住宅
	14:45～15:00	寿町自衛隊官舎
	15:05～15:15	南町自衛隊官舎
	15:20～15:40	みなみ児童館
3月14日(水) 3月28日(水)	10:10～10:30	瀬戸瀬小学校
	12:35～12:55	東小学校 ※28日は休止
3月8日(木) 3月22日(木)	10:10～10:25	遠軽小学校 ※22日は休止
	10:50～11:00	学田団地集会所
	12:45～13:00	南小学校 ※22日は休止
	15:00～15:20	ひがし児童館
	15:30～15:40	学田2丁目桜場宅横
3月9日(金) 3月23日(金)	10:05～10:25	安国小学校 ※23日は休止
	12:30～13:00	生田原小学校

【Bコース】

日　程	時　間	場　所
3月6日(火) 3月20日(火)	12:50～13:20	丸瀬布小学校
	15:00～15:10	遠軽新聞社横
	15:15～15:30	にし児童館
3月7日(水)	10:05～10:25	東小学校
	13:00～13:15	瀬戸瀬小学校
3月1日(木) 3月15日(木) 3月29日(木)	10:10～10:25	南小学校
	12:40～12:55	遠軽小学校 ※29日は休止

みんなのカレンダー 3月

運転免許更新時講習

問合せ先：遠軽地区交通安全協会 ☎42 - 0110 内線415
会　　場：遠軽自動車学校３階第２教室「交通安全教育センター」

１日（木）	優良　17:30 ～	一般　18:10 ～
８日（木）	違反　9:00 ～	一般　11:10 ～
18日（日）	違反　9:00 ～	
28日（水）	優良　9:00 ～	初回　9:40 ～

●文化・スポーツ・イベント

1日（木）	しらかば大学（10:00 ～・かぜる安国） 第4期健康づくりストレッチ教室（13:30 ～・えんがる温水プール）
2日（金）	瞰望大学（10:00 ～・遠軽町福祉センター） 第4期町民水泳指導（10:00～・えんがる温水プール） 第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール）
3日（土）	第17回遠軽サッカー協会長杯フットサルジュニアサッカー大会（9:00 ～・総合体育館） 雪中パークゴルフ大会（9:00 ～・やまびこ温泉特設コース） 童話の時間（11:00 ～・遠軽町図書館） FISファーイーストカップ2018ウエルカムパーティ（17:00～・ホテルサンシャイン） 山彦の滝ナイトツアー（17:30 ～・やまびこ温泉）
4日（日）	第38回遠軽室内サッカー大会（9:00 ～・総合体育館） 厳冬!!山彦の滝観察会（9:00 ～・山彦の滝）
5日（月）	FISファーイーストカップ2018【アトミックカップ】（9:00～・ロックバレースキー場）
6日（火）	FISファーイーストカップ2018【遠軽信用金庫杯】（9:00～・ロックバレースキー場） チビッ子教室（14:45 ～・丸瀬布中央公民館）
7日（水）	FISファーイーストカップ2018【デサントカップ】（9:00～・ロックバレースキー場） 第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール） ニコライの英会話教室（19:00 ～・丸瀬布中央公民館）
8日（木）	第4期健康づくりストレッチ教室（13:30 ～・えんがる温水プール） 英会話教室（中～上級）（19:00 ～・遠軽町教育委員会庁舎） 子どもスポーツ塾（19:00 ～・丸瀬布小学校体育館）
9日（金）	めだかの学校（10:00 ～・丸瀬布中央公民館） 第4期町民水泳指導（10:00～・えんがる温水プール） 第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール）
10日（土）	読み聞かせ会「どろんこ」（10:00 ～・キララン清里） わくわく自然体験教室（10:00 ～・白滝地域） 童話の時間（11:00 ～・遠軽町図書館） 第22回森林浴・歩くスキーと語るタベ「講演会」（15:00～・丸瀬布中央公民館）
11日（日）	第22回森林浴・歩くスキーと語るタベ「歩くスキー」（8:30 ～・特設コース） 第40回遠軽インドアソフトテニス大会（総合体育館）
12日（月）	埋蔵文化財講演会（18:30 ～・遠軽町福祉センター）
13日（火）	童話の時間りとる（11:00 ～・遠軽町図書館）
14日（水）	第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール） ニコライの英会話教室（19:00 ～・丸瀬布中央公民館）
15日（木）	第4期健康づくりストレッチ教室（13:30 ～・えんがる温水プール）
16日（金）	第4期町民水泳指導（10:00～・えんがる温水プール） 第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール）
17日（土）	第4回中学生バスケットボールエンデバー大会（9:00 ～・総合体育館） 生田原地域ちびっ子レク・スポーツ大会（10:00～・生田原スポーツセンター） 絵本の読み聞かせ（10:30 ～・生田原図書館） 童話の時間（11:00 ～・遠軽町図書館） 第2期町民水中エアロビクス指導（17:00～・えんがる温水プール）
18日（日）	
19日（月）	遠軽版・農業人フェア「農業における第三者経営継承シンポジウム」（13:00～遠軽町役場大会議室）
20日（火）	遠軽版・農業人フェア「個別相談会」【23日まで】（9:00～遠軽町役場農政林務課内）
21日（水）	第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール）
22日（木）	第4期健康づくりストレッチ教室（13:30 ～・えんがる温水プール） 英会話教室（初級・中～上級）（19:00 ～・遠軽町教育委員会庁舎）
23日（金）	第4期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室（13:00～、15:00～・えんがる温水プール）
24日（土）	遠紋ブロックU10フットサル大会（9:00 ～・総合体育館） 絵本の読み聞かせ（10:30 ～・丸瀬布生涯学習館） 童話の時間（11:00 ～・遠軽町図書館）
25日（日）	子ども芸術劇場「風船の魔法使い公演」（13:30 ～・遠軽町福祉センター）
26日（月）	犬ぞりと埋文センター体験ツアー（10:00 ～・白滝地域）
27日（火）	童話の時間りとる（11:00 ～・遠軽町図書館） 入学前幼児水泳教室（13:30～、18:00～・えんがる温水プール）
28日（水）	親と子の食事セミナー（10:00 ～・白滝地場産品加工施設） 入学前幼児水泳教室（13:30～、18:00～・えんがる温水プール）
29日（木）	入学前幼児水泳教室（13:30～、18:00～・えんがる温水プール）
30日（金）	入学前幼児水泳教室（13:30～、18:00～・えんがる温水プール）
31日（土）	入学前幼児水泳教室（13:30～、18:00～・えんがる温水プール）

図書館インフォメーション

転出・転居される方へ

これから進学や転勤などで町外に転出される方で、当分の間、遠軽町内の図書館（室）を利用する予定がない方は「図書利用者カード」をお返しいただくか、電話でご連絡ください。

また、町内での転居や氏名、電話番号の変更があったときも、忘れずに図書館にご連絡ください。

新刊コーナーのご案内

遠軽町図書館の入口右手にある「新刊コーナー」には、受入後2か月以内の新刊書が置いてあります。このページの「新刊紹介」に記載した本は貸出しになっていることがありますので、見当たらないときは予約してください。返却になり次第、電話かメールでお知らせいたします。

なお、新刊コーナーにある本には黄色い「しおり」がはさんでありますので、次に利用する方のためにも早めに返却してください。また、「しおり」は返却の時に、本と一緒にお返しください。

今月の特集は「子育て・孫育て」。育児も子と孫では大違い!?しかし、世代の違いはあっても、子どもを思う気持ちは一緒ですよね。

問 遠軽町図書館 ☎42 - 3632

遠軽町図書館
（大通南４丁目）

3月21日（水）
祝日開館

3月23日（金）
臨時休館

新刊紹介

『エンディング・パラダイス』
【佐江衆一】

亡き父の遺言を果たすため、南太平洋の島に遺骨収集の旅に出た昭平。その地は村の人々が原始的な生活をして平和に暮らす桃源郷だった。88歳の昭平は、人生最後の時間を村で生きる決心をするが…。

モモコとうさぎ【大島真寿美】海亀たち【加藤秀行】ナイス★エイジ【鴻池留衣】續 太閤私記【花村萬月】焔【星野智幸】愛が挟み撃ち【前田司郎】刑事の怒り【薬丸岳】しょったれ半蔵【谷津矢車】オンナの奥義【阿川佐和子・大石静】にっぽんの履歴書【門井慶喜】ルポ最期をどう迎えるか【共同通信生活報道部】誰にも聞けない転職の正解がわかる本【谷所健一郎】ひとり暮らしレスキューBOOK【成美堂出版編集部】基本の洋食【主婦の友社】無農薬ではじめての家庭菜園【学研プラス】

3月「童話の時間」～遠軽町図書館～

■童話の時間　午前11時～11時30分

遠軽町図書館では、絵本の読み聞かせ、紙芝居の後に映画を上映しています。会場は遠軽町図書館の視聴覚室です。親子でお気軽にお越しください。

3日　『オンパの皮』
10日　『発明コケッコーさん』ほか
17日　『にじの鳥』
24日　『ねむるねこざかな』ほか
31日　『小石の手紙』

ねこざかな

■童話の時間りとる

乳幼児向けに絵本の読み聞かせを行います。
13日（火）・27日（火）　各日午前11時から

3月「絵本の読み聞かせ」

■生田原図書館
17日（土）　午前10時30分から

■丸瀬布図書室
24日（土）　午前10時30分から

今月の表紙

今月の表紙は、2月3日に遠軽青年会議所の主催で行われた第3回えんがる屋台村「雪提灯」の様子です。

会場となった武道館駐車場と通称「連隊通り」では、今年の西暦にちなんだ2018個のスノーキャンドルに灯がともされると、来場者たちは時間と寒さを忘れ、その柔らかな灯りに見入っていました。

また、午前10時から屋台が開かれたほか、巨大すべり台や瀬戸瀬温泉の足湯、陸上自衛隊遠軽駐屯地の協力による雪上車の体験乗車などさまざまな催しが行われ、会場は多くの人でにぎわっていました。

広報えんがる　第150号
平成30年３月１日発行
発行／北海道遠軽町
〒099-0492　遠軽町一条通北３丁目
☎ 0158-42-4811　FAX 0158-42-3688
電子メール dream@engaru.jp
ホームページ http://engaru.jp
編集／総務部企画課　印刷／㈱岡田印刷

広報えんがるで取り上げてほしい
特集があったら企画課まで連絡してね！